

						決算事項別明細書		P107	
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課		
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	10	教育委員会費				款	10	教育費	
事業開始年度		令和元年度				項	01	教育総務費	
事業進捗度		-			目	01	教育委員会費		
当初予算額		2,524,000 円			目的	市教育行政の活性化を図る。			
予算現額		2,524,000 円							
決算額 A		2,276,706 円							
財源内訳	国・県支出金			0 円					
	地方債			0 円					
	その他			0 円					
	一般財源			2,276,706 円					
人件費コスト B		0.7人役	5,322,100 円		総事業費 A+B		7,598,806 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
【教育委員会費】		2,276,706円	0円	0円	0円	2,276,706円			
定期的な教育委員会の開催、学校訪問を行い、安来市教育大綱に基づき教育問題への対処、教育行政の円滑化、活性化を図った。									
●経費の内訳									
<ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬（4人） 2,208,000 円 ・旅費 38,320 円 ・市町村教育委員会連合会負担金 30,386 円 									
合計 2,276,706 円									

						決算事項別明細書			P107				
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課						
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計					
小事業	13	事務局費				款	10	教育費					
事業開始年度		令和元年度				項	01	教育総務費					
事業進捗度		-				目	02	事務局費					
当初予算額		5,284,000 円			目的	教育委員会事務局の円滑な事務運営を実施する。							
予算現額		5,003,000 円											
決算額 A		4,480,988 円											
財源内訳	国・県支出金		0 円										
	地方債		0 円										
	その他	使用料	3,785,000 円										
	一般財源		695,988 円										
人件費コスト B		0.5人役	3,801,500 円							総事業費 A+B		8,282,488 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債						その他	一般財源		
【事務局費】		4,480,988円	0円	0円						3,785,000円	695,988円		
学校配布物印刷、各種負担金等、事務局の円滑な運営を行った。													
●経費の内訳													
・ 共済費		465,830 円											
・ 報償費		106,600 円											
・ 旅費		125,440 円											
・ 交際費		66,520 円											
・ 需用費		691,565 円											
・ 役務費		221,609 円											
・ 負担金補助及び交付金		2,803,424 円											
		合計	4,480,988 円										

				決算事項別明細書		P107																																																																																																	
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課																																																																																																	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																	
小事業	16	保健事業費			款	10 教育費																																																																																																	
事業開始年度		令和元年度			項	01 教育総務費																																																																																																	
事業進捗度		-			目	02 事務局費																																																																																																	
当初予算額		9,352,000 円		目的	児童生徒、教職員の健康状態を把握し、その保持増進を図る。																																																																																																		
予算現額		9,248,000 円																																																																																																					
決算額 A		7,983,779 円																																																																																																					
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																																																					
	地方債	0 円																																																																																																					
	その他	諸収入	1,234,640 円																																																																																																				
	一般財源	6,749,139 円																																																																																																					
人件費コスト B		0.6人役	4,561,800 円	総事業費 A+B		12,545,579 円																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【災害給付金】</td> <td>2,704,680円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,234,640円</td> <td>1,470,040円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金）の支給を行った。</p> </td> </tr> <tr> <td>【教職員健康診断及び各種検査】</td> <td>3,474,971円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,474,971円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診者数：健康診断225人 胃がん検診28人 B型肝炎検査21人 <p>各小学校におけるプールの水質検査及び飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象施設：プール水質検査15校 飲料水検査8校 </td> </tr> <tr> <td>【就学時健康診断】</td> <td>1,201,680円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,201,680円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。</p> </td> </tr> <tr> <td>【医療機関移送】</td> <td>10,990円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>10,990円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>学校管理下において被災した児童生徒について、緊急に医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行った。</p> <p>実施回数：6件</p> </td> </tr> <tr> <td>【学校保健会】</td> <td>149,600円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>149,600円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>安来市医師会、安来市学校歯科医会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。</p> <p>学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修、さらには保護者も対象とした講演会を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。</p> </td> </tr> <tr> <td>【フッ化物洗口事業】</td> <td>81,238円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>81,238円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯の本数の低減を図った。</p> </td> </tr> <tr> <td>【オーゾメータ検査】</td> <td>360,620円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>360,620円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>オーゾメータの性能維持のための校正検査を実施した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【災害給付金】	2,704,680円	0円	0円	1,234,640円	1,470,040円	<p>独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金）の支給を行った。</p>							【教職員健康診断及び各種検査】	3,474,971円	0円	0円	0円	3,474,971円	<p>各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診者数：健康診断225人 胃がん検診28人 B型肝炎検査21人 <p>各小学校におけるプールの水質検査及び飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象施設：プール水質検査15校 飲料水検査8校 							【就学時健康診断】	1,201,680円	0円	0円	0円	1,201,680円	<p>小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。</p>							【医療機関移送】	10,990円	0円	0円	0円	10,990円	<p>学校管理下において被災した児童生徒について、緊急に医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行った。</p> <p>実施回数：6件</p>							【学校保健会】	149,600円	0円	0円	0円	149,600円	<p>安来市医師会、安来市学校歯科医会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。</p> <p>学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修、さらには保護者も対象とした講演会を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。</p>							【フッ化物洗口事業】	81,238円	0円	0円	0円	81,238円	<p>永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯の本数の低減を図った。</p>							【オーゾメータ検査】	360,620円	0円	0円	0円	360,620円	<p>オーゾメータの性能維持のための校正検査を実施した。</p>						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																		
【災害給付金】	2,704,680円	0円	0円	1,234,640円	1,470,040円																																																																																																		
<p>独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金）の支給を行った。</p>																																																																																																							
【教職員健康診断及び各種検査】	3,474,971円	0円	0円	0円	3,474,971円																																																																																																		
<p>各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診者数：健康診断225人 胃がん検診28人 B型肝炎検査21人 <p>各小学校におけるプールの水質検査及び飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象施設：プール水質検査15校 飲料水検査8校 																																																																																																							
【就学時健康診断】	1,201,680円	0円	0円	0円	1,201,680円																																																																																																		
<p>小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。</p>																																																																																																							
【医療機関移送】	10,990円	0円	0円	0円	10,990円																																																																																																		
<p>学校管理下において被災した児童生徒について、緊急に医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行った。</p> <p>実施回数：6件</p>																																																																																																							
【学校保健会】	149,600円	0円	0円	0円	149,600円																																																																																																		
<p>安来市医師会、安来市学校歯科医会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。</p> <p>学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修、さらには保護者も対象とした講演会を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。</p>																																																																																																							
【フッ化物洗口事業】	81,238円	0円	0円	0円	81,238円																																																																																																		
<p>永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯の本数の低減を図った。</p>																																																																																																							
【オーゾメータ検査】	360,620円	0円	0円	0円	360,620円																																																																																																		
<p>オーゾメータの性能維持のための校正検査を実施した。</p>																																																																																																							

					決算事項別明細書		P107
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課	
中事業	30	生涯学習の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	ふるさと教育推進事業費			款	10	教育費
事業開始年度		令和元年度			項	01	教育総務費
事業進捗度		-			目	02	事務局費
当初予算額		7,599,000 円		目的	家庭や地域と連携し、地域の教育支援を活用できる「ふるさと」を切り口に児童・生徒の豊かな人間性や社会性を育む。		
予算現額		7,290,000 円					
決算額 A		7,220,295 円					
財源内訳	国・県支出金	県	1,820,235 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金	4,600,000 円				
	一般財源		800,060 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,280,900 円	総事業費 A+B		9,501,195 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【ふるさと教育推進事業】	6,688,200円	1,725,000円	0円	4,600,000円	363,200円

それぞれの地域において、様々な知識や技能を持った「ひと」との関わりを大切にしながら、安来の教育資源となる「ひと」「もの」「こと」を活用し、児童・生徒の発達段階に応じて「見る・ふれる・知る・理解する・考える・実践する・発信する」に視点をあてた学習活動を実施し、地域に貢献する心情を育成した。

成果指標	目標値	実績値	差引
全国学力調査の児童質問紙への回答割合（地域行事への参加） 小学生（%）	87.0	84.0	△ 3.0

成果指標	目標値	実績値	差引
全国学力調査の生徒質問紙への回答割合（地域行事への参加） 中学生（%）	60.0	62.8	2.8

【ふるさとに根ざした道徳教育推進事業】 436,860円 0円 0円 0円 436,860円
 島根県の中学校道徳教材「加納莞菴」の学習に関連させ、加納美術館において名誉館長から講話を聞き、平和を希求する心情を育成するとともに、ふるさとの偉人に学ぶことにより、ふるさとに対する誇りと愛着の心情を育成した。

【地域と中学校の文化部活動支援事業】 95,235円 95,235円 0円 0円 0円
 中学校の文化部活動による自発的な地域貢献活動・異世代交流活動を支援することにより、地域における中学校文化部活動への理解と関心を高揚させるとともに、中学校文化部の活動の活性化を図った。
 対象校：第一中学校、第三中学校



ふるさと教育推進事業
 第二中3年「修学旅行で安来をPRしよう」における東大寺春日野園地での男踊り披露の様子

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	19	外国語指導事業費		款	10 教育費
事業開始年度		令和元年度		項	01 教育総務費
事業進捗度		—		目	03 教育支援事業費
当初予算額		26,639,000 円	目的	各幼稚園、保育所、認定こども園、小中学校に外国語指導助手（ALT）を配置し、児童・生徒の国際理解の促進や英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。	
予算現額		25,706,000 円			
決算額 A		25,182,767 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	諸収入 60,944 円			
	一般財源	25,121,823 円			
人件費コスト B		0.3人役 2,280,900 円	総事業費 A+B	27,463,667 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【外国語指導事業】	24,990,070円	0円	0円	60,944円	24,929,126円

市内各小中学校、幼稚園、保育所、認定こども園へ外国語指導助手（ALT）6名を配置し、児童・生徒等がALTと接することにより、ネイティブな音声表現に触れることで、外国語（英語）でコミュニケーションを図るための素地と、語学を通して他国の文化への興味・関心を養うとともに、コミュニケーション能力の向上を図った。

●主な事業費

- ・外国語指導助手報酬 20,314,539 円
- ・社会保険料等 3,063,328 円
- ・費用弁償 483,270 円
- ・自治体国際化協会負担金等 685,645 円
- ・消耗品費 232,111 円

成果指標	目標値	実績値	差引
未就学児の幼児が英語に親しむ活動の実施（15所園）	3週間に1回	3週間に1回	-

【英語力向上事業】	192,697円	0円	0円	0円	192,697円
-----------	----------	----	----	----	----------

英語に関心のある児童生徒を対象に、ALTや英語教員とともにイングリッシュキャンプを実施し、児童生徒の英語力向上を図った。






外国人指導助手と小学生との授業



外国人指導助手と中学生とのイングリッシュキャンプ

					決算事項別明細書		P109																																																																														
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課																																																																															
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計																																																																														
小事業	22	教育支援事業費			款	10	教育費																																																																														
事業開始年度		令和元年度			項	01	教育総務費																																																																														
事業進捗度		-			目	03	教育支援事業費																																																																														
当初予算額		96,441,000円		目的	児童・生徒の個性に応じた教育の推進及び家庭や地域に対する働きかけにより、教育力の向上を図る。																																																																																
予算現額		90,294,000円																																																																																			
決算額 A		78,596,438円																																																																																			
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県	5,922,000円																																																																																		
	地方債		0円																																																																																		
	その他	基金外	49,560,945円																																																																																		
	一般財源		23,113,493円																																																																																		
人件費コスト B		1.5人役	11,404,500円	総事業費 A+B		90,000,938円																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【特別支援教育事業】</td> <td>22,081,036円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>22,046,083円</td> <td>34,953円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">幼稚園等に在籍する幼児に対する就学相談、小中学校における特別な支援が必要な児童・生徒に対する教育相談を通して、保護者並びに所属校（園）との信頼関係を築き、学校・家庭・教育委員会の三者が一体となった教育支援を行った。また、医療、福祉等の関係機関とも必要に応じて連携を図りながら支援を行った。</td> </tr> <tr> <td>【学校人権同和教育事業】</td> <td>2,866,776円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,866,776円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">児童生徒、PTA、教職員を対象に授業研究、講演会、研修会を行い、人権・同和教育推進の意識を高めることにより、児童生徒の集団生活の向上に寄与した。学校人権・同和教育推進連絡協議会主催の研修会では、市内の教職員を対象に講演会を開催し、教職員の人権意識を高めた。</td> </tr> <tr> <td>【連携教育推進事業】</td> <td>1,070,180円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,070,180円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">中学校校区ごとに小学校と中学校等相互の連携を強化することにより、育てたい子ども像を校区で共有し、9年間を見越した教育活動に取り組んだ。</td> </tr> <tr> <td>【いじめ防止対策推進事業】</td> <td>3,860,212円</td> <td>724,000円</td> <td>0円</td> <td>6,216円</td> <td>3,129,996円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">いじめ相談窓口相談員を配置し、教育相談の視点から教育支援センターとの機能連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する専門的な教育相談を行った。</td> </tr> <tr> <td>【子どもと親の相談員配置事業】</td> <td>910,000円</td> <td>910,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">小学校段階からの不登校および不登校傾向児童生徒への支援、未然防止を目的として管内の小学校に相談員を1名配置し、小学校における教育相談体制の充実や、保護者への子育て相談機能の充実を図った。 対象校：社日小学校</td> </tr> <tr> <td>【スクールソーシャルワーカー配置事業】</td> <td>2,250,000円</td> <td>2,250,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">不登校や問題行動、家庭の問題への対応で課題を抱える学校にスクールソーシャルワーカー（SSW）が調整役として入ることで、校内の指導体制が有効に機能するようになった。関係機関との連携が必要なケースでは、SSWと市教委の担当が他機関と連携し、学校を中心として子どもを取り巻く環境を整えることができた。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【特別支援教育事業】	22,081,036円	0円	0円	22,046,083円	34,953円	幼稚園等に在籍する幼児に対する就学相談、小中学校における特別な支援が必要な児童・生徒に対する教育相談を通して、保護者並びに所属校（園）との信頼関係を築き、学校・家庭・教育委員会の三者が一体となった教育支援を行った。また、医療、福祉等の関係機関とも必要に応じて連携を図りながら支援を行った。						【学校人権同和教育事業】	2,866,776円	0円	0円	0円	2,866,776円	児童生徒、PTA、教職員を対象に授業研究、講演会、研修会を行い、人権・同和教育推進の意識を高めることにより、児童生徒の集団生活の向上に寄与した。学校人権・同和教育推進連絡協議会主催の研修会では、市内の教職員を対象に講演会を開催し、教職員の人権意識を高めた。						【連携教育推進事業】	1,070,180円	0円	0円	0円	1,070,180円	中学校校区ごとに小学校と中学校等相互の連携を強化することにより、育てたい子ども像を校区で共有し、9年間を見越した教育活動に取り組んだ。						【いじめ防止対策推進事業】	3,860,212円	724,000円	0円	6,216円	3,129,996円	いじめ相談窓口相談員を配置し、教育相談の視点から教育支援センターとの機能連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する専門的な教育相談を行った。						【子どもと親の相談員配置事業】	910,000円	910,000円	0円	0円	0円	小学校段階からの不登校および不登校傾向児童生徒への支援、未然防止を目的として管内の小学校に相談員を1名配置し、小学校における教育相談体制の充実や、保護者への子育て相談機能の充実を図った。 対象校：社日小学校						【スクールソーシャルワーカー配置事業】	2,250,000円	2,250,000円	0円	0円	0円	不登校や問題行動、家庭の問題への対応で課題を抱える学校にスクールソーシャルワーカー（SSW）が調整役として入ることで、校内の指導体制が有効に機能するようになった。関係機関との連携が必要なケースでは、SSWと市教委の担当が他機関と連携し、学校を中心として子どもを取り巻く環境を整えることができた。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																
【特別支援教育事業】	22,081,036円	0円	0円	22,046,083円	34,953円																																																																																
幼稚園等に在籍する幼児に対する就学相談、小中学校における特別な支援が必要な児童・生徒に対する教育相談を通して、保護者並びに所属校（園）との信頼関係を築き、学校・家庭・教育委員会の三者が一体となった教育支援を行った。また、医療、福祉等の関係機関とも必要に応じて連携を図りながら支援を行った。																																																																																					
【学校人権同和教育事業】	2,866,776円	0円	0円	0円	2,866,776円																																																																																
児童生徒、PTA、教職員を対象に授業研究、講演会、研修会を行い、人権・同和教育推進の意識を高めることにより、児童生徒の集団生活の向上に寄与した。学校人権・同和教育推進連絡協議会主催の研修会では、市内の教職員を対象に講演会を開催し、教職員の人権意識を高めた。																																																																																					
【連携教育推進事業】	1,070,180円	0円	0円	0円	1,070,180円																																																																																
中学校校区ごとに小学校と中学校等相互の連携を強化することにより、育てたい子ども像を校区で共有し、9年間を見越した教育活動に取り組んだ。																																																																																					
【いじめ防止対策推進事業】	3,860,212円	724,000円	0円	6,216円	3,129,996円																																																																																
いじめ相談窓口相談員を配置し、教育相談の視点から教育支援センターとの機能連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する専門的な教育相談を行った。																																																																																					
【子どもと親の相談員配置事業】	910,000円	910,000円	0円	0円	0円																																																																																
小学校段階からの不登校および不登校傾向児童生徒への支援、未然防止を目的として管内の小学校に相談員を1名配置し、小学校における教育相談体制の充実や、保護者への子育て相談機能の充実を図った。 対象校：社日小学校																																																																																					
【スクールソーシャルワーカー配置事業】	2,250,000円	2,250,000円	0円	0円	0円																																																																																
不登校や問題行動、家庭の問題への対応で課題を抱える学校にスクールソーシャルワーカー（SSW）が調整役として入ることで、校内の指導体制が有効に機能するようになった。関係機関との連携が必要なケースでは、SSWと市教委の担当が他機関と連携し、学校を中心として子どもを取り巻く環境を整えることができた。																																																																																					

【就学移行支援事業】	873,670円	0円	0円	0円	873,670円
小児科医師による面接相談と専門スタッフによる発達相談、育児相談を保護者の主体性を大切に実施した。支援が必要な幼児とその保護者には継続電話相談の実施や、『すこやか教室』での療育を行った。また福祉部局と連携しての所属園（所）訪問による継続支援を行った。					
【指導主事派遣事業】	11,853,000円	0円	0円	0円	11,853,000円
児童生徒の学力向上に向けた教員の授業力向上、生徒指導や特別支援教育推進等の学校支援のため、島根県から3名の指導主事を受け入れた。					
【就学援助事業】	28,994,616円	1,361,000円	0円	27,500,000円	133,616円
生活保護世帯及び特別支援学級に在籍する児童・生徒の世帯に対し援助費の支給を行った。また、安来市就学援助規則の対象となる児童・生徒に対し援助費の支給を行った。					
【学力調査結果を踏まえた学習改善等の説明会】	80,620円	0円	0円	0円	80,620円
国立教育施策研究所によって行われる、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会に参加した。安来市の学力の強み、弱みを把握し今後の学力向上に向けた施策に活かした。					
【生徒指導研修会事業】	158,770円	0円	0円	0円	158,770円
児童・生徒の「居場所づくり」、「絆づくり」に取り組むため、キャリア教育や小中連携の視点から授業改善に取り組み、教職員の指導力向上を図った。					
【ICT環境整備事業】	2,491,864円	0円	0円	6,480円	2,485,384円
教育のICT環境の整備を行うため情報活用教育推進指導講師を嘱託し、ICT機器を活用した授業や研修等について指導助言を行った。					
【教科用図書選択協議会事業】	104,352円	0円	0円	0円	104,352円
教科書改訂を目的とした松江採択地区教科用図書採択協議会配置運営のための負担金。小学校全教科の教科書採択を行った。					
【スクール・サポート・スタッフ配置事業】	1,001,342円	677,000円	0円	2,166円	322,176円
教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備することを目的に、教員の業務支援を行うスクール・サポート・スタッフを配置した。 対象校：第一中学校					

					決算事項別明細書		P109														
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課															
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計														
小事業	25	教育支援センター運営事業費			款	10	教育費														
事業開始年度		令和元年度			項	01	教育総務費														
事業進捗度		-			目	03	教育支援事業費														
当初予算額		16,624,000 円		目的	心理的・情緒的な要因で学校へ登校できない状態や集団に適応できない状態にある児童・生徒の支援を行う。																
予算現額		15,901,000 円																			
決算額 A		15,111,618 円																			
財源内訳	国・県支出金		0 円																		
	地方債		0 円																		
	その他	基金外	10,011,805 円																		
	一般財源		5,099,813 円																		
人件費コスト B		0.3人役	2,280,900 円	総事業費 A+B		17,392,518 円															
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源															
【教育支援センター運営事業】		15,111,618円	0円	0円	10,011,805円	5,099,813円															
<p>心理的・情緒的な要因により、登校できない状況にある児童・生徒に対し、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的な生活習慣の改善等のための相談、適応指導を行うことにより、社会的自立及び社会的適応を図るための機関として「教育支援センターあすなろ」を設置。保護者や教職員を含めた教育相談、児童生徒一人一人の状況に合わせた学習活動などの個別支援や少人数集団でのさまざまな体験活動を通じ、学校復帰への支援を行った。心のかげ橋教室(通所生・市内小中学校における登校できない状況にある児童・生徒を対象とした体験活動)の活動も併せて行った。</p>																					
<p>主な事業費</p> <table border="0"> <tr> <td>教育支援センター報酬</td> <td>2,043,600円</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>937,157円</td> </tr> <tr> <td>臨時雇賃金</td> <td>10,588,900円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>304,298円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>330,008円</td> </tr> <tr> <td>環境整備委託料</td> <td>321,970円</td> </tr> <tr> <td>器具費</td> <td>215,000円</td> </tr> </table>								教育支援センター報酬	2,043,600円	共済費	937,157円	臨時雇賃金	10,588,900円	消耗品費	304,298円	光熱水費	330,008円	環境整備委託料	321,970円	器具費	215,000円
教育支援センター報酬	2,043,600円																				
共済費	937,157円																				
臨時雇賃金	10,588,900円																				
消耗品費	304,298円																				
光熱水費	330,008円																				
環境整備委託料	321,970円																				
器具費	215,000円																				
																					
野外学習				調理実習																	
																					
農業体験(収穫)																					

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課				
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	28	学校図書館活性化事業費		款	10 教育費			
事業開始年度		令和元年度		項	01 教育総務費			
事業進捗度		—		目	03 教育支援事業費			
当初予算額		40,931,000 円	目的	読書活動と学校図書館活用教育の推進を図る。				
予算現額		38,205,000 円						
決算額 A		37,831,668 円						
財源内訳	国・県支出金	15,075,802 円						
	地方債	0 円						
	その他	91,046 円						
	一般財源	22,664,820 円						
人件費コスト B		0.3人役 2,280,900 円				総事業費 A+B	40,112,568 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【学校司書等配置事業】	32,174,596円	14,300,000円	0円	86,057円	17,788,539円
学校司書配置事業補助金（県1/2）を活用し、各小中学校図書館に司書1名を配置し読書活動の推進を行った。					


【学校図書館活性化事業】	4,881,270円	0円	0円	4,989円	4,876,281円
「読書センター」として児童生徒の豊かな心の育成を図るとともに、「学習センター」・「情報センター」として自発的・主体的な学習活動の支援を行った。また、市立図書館等との連携を図り、授業支援や児童生徒の読書活動を支援した。					

成果指標	目標値	実績値	差引
一人あたり年間図書貸出し数（冊）	70	66.2	△ 3.8

【学校図書館活用教育研究事業】	775,802円	775,802円	0円	0円	0円
学校図書館を活用した授業実践に関する研究を行う研究校を指定し、研究の成果を広く公開することにより、学校図書館活用教育普及を図る事業。安来市においては第一中学校と広瀬中学校を指定し、公開授業等を実施し、市内小中学校の学校図書館活用教育の充実を図った。（県10/10）					



学校図書館活性化事業 学校図書館活用教育研修会

					決算事項別明細書			P109																																																																					
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課																																																																						
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																					
小事業	34	小学校管理費				款	10	教育費																																																																					
事業開始年度		令和元年度				項	02	小学校費																																																																					
事業進捗度		-				目	01	学校管理費																																																																					
当初予算額		204,526,000 円			目的	小学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。																																																																							
予算現額		194,954,000 円																																																																											
決算額 A		184,766,447 円																																																																											
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																										
	地方債		過疎	9,200,000 円																																																																									
	その他		使用料外	6,637,466 円																																																																									
	一般財源		168,928,981 円																																																																										
人件費コスト B		1.1人役	8,363,300 円	総事業費 A+B	193,129,747 円																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【小学校施設維持・管理】</td> <td>167,804,275円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,137,466円</td> <td>166,666,809円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。 </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> 市内小学校（17校） ●経費の内訳 <table border="1"> <tbody> <tr><td>・ 共済費</td><td>3,065,930 円</td></tr> <tr><td>・ 賃金</td><td>21,063,670 円</td></tr> <tr><td>・ 需用費</td><td>96,483,553 円</td></tr> <tr><td>・ 役務費</td><td>10,854,354 円</td></tr> <tr><td>・ 委託料</td><td>22,419,956 円</td></tr> <tr><td>・ 使用料及び賃借料</td><td>6,940,619 円</td></tr> <tr><td>・ 原材料費</td><td>849,975 円</td></tr> <tr><td>・ 備品購入費</td><td>5,496,218 円</td></tr> <tr><td>・ 負担金補助及び交付金</td><td>630,000 円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>167,804,275 円</td></tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>【ICT環境整備事業】</td> <td>16,809,172円</td> <td>0円</td> <td>9,200,000円</td> <td>5,500,000円</td> <td>2,109,172円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 新学習指導要領において、「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけられた「情報活用能力」を育成していくため、教育のICT環境の整備を年次的に進め、教科指導におけるICTの活用により子どもの学びの過程を質的に高めていった。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習用PCの更新（児童用・指導者用）：Chromebookの導入 ・ 校務用PCの更新 ・ 学校内無線LAN環境の整備 </td> </tr> <tr> <td>【安来市PTA活動交付金交付事業】</td> <td>153,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>153,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来市小学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交付校 5校 （十神小、島田小、荒島小、母里小、赤屋小） </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【小学校施設維持・管理】	167,804,275円	0円	0円	1,137,466円	166,666,809円	学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。						<ul style="list-style-type: none"> 市内小学校（17校） ●経費の内訳 <table border="1"> <tbody> <tr><td>・ 共済費</td><td>3,065,930 円</td></tr> <tr><td>・ 賃金</td><td>21,063,670 円</td></tr> <tr><td>・ 需用費</td><td>96,483,553 円</td></tr> <tr><td>・ 役務費</td><td>10,854,354 円</td></tr> <tr><td>・ 委託料</td><td>22,419,956 円</td></tr> <tr><td>・ 使用料及び賃借料</td><td>6,940,619 円</td></tr> <tr><td>・ 原材料費</td><td>849,975 円</td></tr> <tr><td>・ 備品購入費</td><td>5,496,218 円</td></tr> <tr><td>・ 負担金補助及び交付金</td><td>630,000 円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>167,804,275 円</td></tr> </tbody> </table> 						・ 共済費	3,065,930 円	・ 賃金	21,063,670 円	・ 需用費	96,483,553 円	・ 役務費	10,854,354 円	・ 委託料	22,419,956 円	・ 使用料及び賃借料	6,940,619 円	・ 原材料費	849,975 円	・ 備品購入費	5,496,218 円	・ 負担金補助及び交付金	630,000 円	合計	167,804,275 円	【ICT環境整備事業】	16,809,172円	0円	9,200,000円	5,500,000円	2,109,172円	新学習指導要領において、「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけられた「情報活用能力」を育成していくため、教育のICT環境の整備を年次的に進め、教科指導におけるICTの活用により子どもの学びの過程を質的に高めていった。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習用PCの更新（児童用・指導者用）：Chromebookの導入 ・ 校務用PCの更新 ・ 学校内無線LAN環境の整備 						【安来市PTA活動交付金交付事業】	153,000円	0円	0円	0円	153,000円	安来市小学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交付校 5校 （十神小、島田小、荒島小、母里小、赤屋小） 					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																								
【小学校施設維持・管理】	167,804,275円	0円	0円	1,137,466円	166,666,809円																																																																								
学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。																																																																													
<ul style="list-style-type: none"> 市内小学校（17校） ●経費の内訳 <table border="1"> <tbody> <tr><td>・ 共済費</td><td>3,065,930 円</td></tr> <tr><td>・ 賃金</td><td>21,063,670 円</td></tr> <tr><td>・ 需用費</td><td>96,483,553 円</td></tr> <tr><td>・ 役務費</td><td>10,854,354 円</td></tr> <tr><td>・ 委託料</td><td>22,419,956 円</td></tr> <tr><td>・ 使用料及び賃借料</td><td>6,940,619 円</td></tr> <tr><td>・ 原材料費</td><td>849,975 円</td></tr> <tr><td>・ 備品購入費</td><td>5,496,218 円</td></tr> <tr><td>・ 負担金補助及び交付金</td><td>630,000 円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>167,804,275 円</td></tr> </tbody> </table> 						・ 共済費	3,065,930 円	・ 賃金	21,063,670 円	・ 需用費	96,483,553 円	・ 役務費	10,854,354 円	・ 委託料	22,419,956 円	・ 使用料及び賃借料	6,940,619 円	・ 原材料費	849,975 円	・ 備品購入費	5,496,218 円	・ 負担金補助及び交付金	630,000 円	合計	167,804,275 円																																																				
・ 共済費	3,065,930 円																																																																												
・ 賃金	21,063,670 円																																																																												
・ 需用費	96,483,553 円																																																																												
・ 役務費	10,854,354 円																																																																												
・ 委託料	22,419,956 円																																																																												
・ 使用料及び賃借料	6,940,619 円																																																																												
・ 原材料費	849,975 円																																																																												
・ 備品購入費	5,496,218 円																																																																												
・ 負担金補助及び交付金	630,000 円																																																																												
合計	167,804,275 円																																																																												
【ICT環境整備事業】	16,809,172円	0円	9,200,000円	5,500,000円	2,109,172円																																																																								
新学習指導要領において、「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけられた「情報活用能力」を育成していくため、教育のICT環境の整備を年次的に進め、教科指導におけるICTの活用により子どもの学びの過程を質的に高めていった。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習用PCの更新（児童用・指導者用）：Chromebookの導入 ・ 校務用PCの更新 ・ 学校内無線LAN環境の整備 																																																																													
【安来市PTA活動交付金交付事業】	153,000円	0円	0円	0円	153,000円																																																																								
安来市小学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交付校 5校 （十神小、島田小、荒島小、母里小、赤屋小） 																																																																													
																																																																													
					PTA研修会の様子																																																																								

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	37	小学校給食管理費		款	10 教育費
事業開始年度		令和元年度		項	02 小学校費
事業進捗度		—		目	01 学校管理費
当初予算額		34,866,000 円	目的	学校給食の衛生管理を徹底し、より安全で安心できるおいしい給食を児童に提供する。	
予算現額		32,486,000 円			
決算額 A		31,763,087 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金外 20,077,490 円			
	一般財源	11,685,597 円			
人件費コスト B		18.0人役 136,854,000 円	総事業費 A+B	168,617,087 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【小学校給食管理費】	31,763,087円	0円	0円	20,077,490円	11,685,597円

学校給食の衛生管理及び提供体制を整え、児童に対し安全で安心な給食を提供したとともに、食育の推進を図った。

- ・学校給食実施校 17校（全小学校）
- ・自校給食実施校 11校

●経費の内訳

・ 共済費	1,944,313 円
・ 賃金	21,389,400 円
・ 旅費	53,200 円
・ 需用費	4,945,876 円
・ 役務費	1,727,294 円
・ 委託料	479,040 円
・ 備品購入費	1,223,964 円
合計	31,763,087 円

【備品購入費購入品の一部】



布部小 牛乳保冷库

●各学校の給食費単価

・ 十神小学校	270 円
・ 島田小学校	275 円
・ 宇賀荘小学校	285 円
・ 南小学校	275 円
・ 能義小学校	280 円
・ 飯梨小学校	280 円
・ 比田小学校	300 円
・ 山佐小学校	300 円
・ 布部小学校	300 円
・ 井尻小学校	280 円
・ 赤屋小学校	300 円



地元食材を使用した給食献立

・ 社日小学校	}	265 円（センター給食）
・ 荒島小学校		
・ 赤江小学校		
・ 広瀬小学校		
・ 安田小学校		
・ 母里小学校		

					決算事項別明細書		P109
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	40	小学校保健管理費			款	10	教育費
事業開始年度		令和元年度			項	02	小学校費
事業進捗度		-			目	01	学校管理費
当初予算額		8,508,000 円		目的	学校医と連携を図り、児童の健康管理を充実する。		
予算現額		8,262,000 円					
決算額 A		8,259,964 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/2	313,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		7,946,964 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,280,900 円	総事業費 A+B		10,540,864 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【定期健康診断】		5,684,860円	313,000円	0円	0円	5,371,860円	
へき地児童生徒援助費等補助金（保健管理費）を活用し、学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。児童の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。							
・対象学年 内科，眼科，歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1・2・5学年							
【各種検査】		2,075,424円	0円	0円	0円	2,075,424円	
血液検査、尿検査及び心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。							
・対象学年 血液検査：5学年 尿検査：全学年 心電図検査：1・4学年							
【インフルエンザ対策事業】		499,680円	0円	0円	0円	499,680円	
インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。							

						決算事項別明細書			P109	
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課			
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	43	小学校整備費				款	10	教育費		
事業開始年度		令和元年度				項	02	小学校費		
事業進捗度		-			目	01	学校管理費			
当初予算額		84,729,000 円			目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。				
予算現額		214,129,000 円								
決算額 A		110,615,511 円								
財源内訳	国・県支出金			0 円						
	地方債	過疎	108,400,000 円							
	その他			0 円						
	一般財源			2,215,511 円						
人件費コスト B		1.0人役	7,603,000 円		総事業費 A+B		118,218,511 円			
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
【小学校整備費】		110,615,511円	0円	108,400,000円	0円	2,215,511円				
小学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施した。										
●経費の内訳										
・需用費				9,912 円						
・工事請負費				110,386,599 円						
・公有財産購入				219,000 円						
合計				110,615,511 円						
●主な工事内容										
・給食配膳室整備工事				39,740,200 円						
(十神、宇賀荘、南、能義、飯梨)										
・市内小学校消防設備改修工事				1,857,900 円						
・市内小学校体育施設改修工事				14,467,600 円						
・市内小学校エアコン設置工事				27,826,599 円						
										
能義小学校給食配膳室整備工事前					能義小学校給食配膳室整備工事後					
※翌年度繰越額		102,000,000		円						

【繰越明許】

決算事項別明細書

P109

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課				
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	43	小学校整備費		款	10 教育費			
事業開始年度		令和元年度		項	02 小学校費			
事業進捗度		—		目	01 学校管理費			
当初予算額		0 円	目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。				
予算現額		142,305,000 円						
決算額 A		141,397,446 円						
財源内訳	国・県支出金	国1/3				40,896,000 円		
	地方債	学校教育施設				81,400,000 円		
	その他					0 円		
	一般財源					19,101,446 円		
人件費コスト B		0.0人役				0 円	総事業費 A+B	141,397,446 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【小学校整備費】	141,397,446円	40,896,000円	81,400,000円	0円	19,101,446円

熱中症対策として、国の「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金」を活用して、特別教室へエアコンを整備した。

●経費の内訳

- ・委託料 21,826,845 円
- ・工事請負費 119,570,601 円

●主な工事内容

- ・市内小学校エアコン設置工事（機械） 75,699,800 円
- ・市内小学校エアコン設置工事（電気） 39,086,401 円



飯梨小学校エアコン設置工事前（機械）




飯梨小学校エアコン設置工事後（機械）





能義小学校エアコン設置工事前（機械・電気）




能義小学校エアコン設置工事後（機械・電気）

					決算事項別明細書		P111
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	46	小学校教育振興費			款	10	教育費
事業開始年度		令和元年度			項	02	小学校費
事業進捗度		-			目	02	教育振興費
当初予算額		23,680,000 円		目的	児童の学習環境を整えることにより、児童の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな学習を实践する。		
予算現額		19,261,000 円					
決算額 A		18,567,459 円					
財源内訳	国・県支出金	国	2,036,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金	500,000 円				
	一般財源		16,031,459 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,801,500 円	総事業費 A+B		22,368,959 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【小学校教育振興費】		13,802,826円	29,000円	0円	0円	13,773,826円	
<p>授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。 通学距離が4km以上（特別の事情がある場合は2km以上）の児童に対して、広域生活バス定期券購入額（1年につき11ヶ月分を限度）を補助する。広域生活バスが利用できない児童に対しても年額9,000円以内の額を補助する。遠距離通学の児童173名に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。</p>							
【理科教育等設備整備事業】		4,014,633円	2,007,000円	0円	0円	2,007,633円	
<p>理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し、理科等にかかる教材の充実を図った。</p>							
【ICT環境整備事業】		750,000円	0円	0円	500,000円	250,000円	
<p>新学習指導要領の全面実施に向け、通常学級の電子黒板の環境整備を行った。（令和2年3月導入）</p>							
							
電子黒板を活用した授業							

					決算事項別明細書		P111
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	49	スクールバス運行事業費			款	10	教育費
事業開始年度		令和元年度			項	02	小学校費
事業進捗度		-			目	02	教育振興費
当初予算額		20,727,000 円		目的	比田地区・山佐地区・布部地区の小学校統合に伴い、通学が困難な児童が円滑に登校できるようにする。		
予算現額		17,627,000 円					
決算額 A		17,420,311 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/2	3,710,000 円				
	地方債	辺地	4,100,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		9,610,311 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,280,900 円	総事業費 A+B		19,701,211 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【スクールバス運行事業】		9,320,311円	0円	0円	0円	9,320,311円	
平成16年度の比田・山佐・布部各地区の小学校統合により、遠距離通学となる児童が円滑に登下校出来るようにスクールバスを運行した。							
<p>運行路線</p> <p>比田小学校：東比田地区～学校までの区間 約46.8km（往復）</p> <p>山佐小学校：奥田原地区～学校までの区間 約34.0km（往復）</p> <p>布部小学校：西谷地区・踊原地区～学校までの区間 約48.0km（往復）</p> <p>※3地区ともに登校時は1便、下校時は学年による下校時刻の違いや行事に対応するため2便で運行した。</p> <p>利用者数</p> <p>比田小学校：15名（ただし、冬季は積雪により7名増。計22名）</p> <p>山佐小学校：9名（ただし、冬季は積雪により4名増。計13名）</p> <p>布部小学校：6名</p>							
【スクールバス購入事業】		8,100,000円	3,710,000円	4,100,000円	0円	290,000円	
スクールバス（山佐小）について経年劣化等により故障が頻発していたため新規購入した。							
							
スクールバス（山佐小）							

決算事項別明細書						P111
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署	学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	52	教育研究指定校事業費			款	10 教育費
事業開始年度		令和元年度			項	02 小学校費
事業進捗度		-			目	02 教育振興費
当初予算額		0 円		目的	教育課程の編成、指導方法等の工夫改善に向けた実践研究とその研究結果の普及を図る。また各教科の目標や内容に照らした生徒の学習状況を把握し、今後の教育課程等の工夫改善を図る。	
予算現額		301,000 円				
決算額 A		300,000 円				
財源内訳	国・県支出金		300,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		0 円			
人件費コスト B		0.1人役	760,300 円	総事業費 A+B	1,060,300 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【複式教育推進指定校事業】		300,000円	300,000円	0円	0円	0円
複式教育の充実を図るため、県内の小学校に推進指定校を設定して、効果的な学年別指導のあり方を研究するとともに、その効果の普及を図り、教員の指導力向上に資する。安来市においては井尻小学校1校を研究校とし、効果的な学年別指導のあり方とその成果の普及を図り、教員の指導力向上を図った。						
						
井尻小学校での研究授業の様子						

				決算事項別明細書			P111
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	58	中学校管理費			款	10	教育費
事業開始年度		令和元年度			項	03	中学校費
事業進捗度		-			目	01	学校管理費
当初予算額		78,286,000 円		目的	中学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。		
予算現額		72,216,000 円					
決算額 A		68,425,821 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	3,400,000 円				
	その他	使用料外	3,470,237 円				
	一般財源		61,555,584 円				
人件費コスト B		1.0人役	7,603,000 円	総事業費 A+B		76,028,821 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【中学校施設維持・管理】		60,326,883円	0円	0円	470,237円	59,856,646円	
<p>学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内中学校（5校） ●経費の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・共済費 950,605 円 ・賃金 6,131,390 円 ・需用費 30,519,677 円 ・役務費 5,326,757 円 ・委託料 8,631,116 円 ・使用料及び賃借料 984,585 円 ・原材料費 249,984 円 ・備品購入費 1,544,173 円 ・負担金補助及び交付金 5,988,596 円 合計 60,326,883 円 							
【ICT環境整備事業】		8,089,938円	0円	3,400,000円	3,000,000円	1,689,938円	
<p>新学習指導要領において、「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけられた「情報活用能力」を育成していくため、教育のICT環境の整備を年次的に進め、教科指導におけるICTの活用により子どもの学びの過程を質的に高めていった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習用PCの更新（生徒用・指導者用）：Chromebookの導入 ・校務用PCの更新 ・学校内無線LAN環境の整備 							
 <p>Chromebookを使用した授業風景</p>							
【安来市PTA活動交付金交付事業】		9,000円	0円	0円	0円	9,000円	
<p>安来市中学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付校 2校（第三中学校、広瀬中学校） 							

				決算事項別明細書		P111
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		給食教育課
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	61	中学校給食管理費			款	10 教育費
事業開始年度		平成30年度			項	03 中学校費
事業進捗度		-			目	01 学校管理費
当初予算額		3,117,000 円		目的	市内中学校において、安全・安心かつ円滑に給食を提供する。	
予算現額		2,963,000 円				
決算額 A		2,866,181 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		2,866,181 円			
人件費コスト B		0.1人役	760,300 円	総事業費 A+B		3,626,481 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中学校給食管理費】	2,866,181円	0円	0円	0円	2,866,181円

市内全中学校の学校給食の衛生管理及び提供体制を整え、生徒に対し安全で安心な給食を提供した。

事業費内訳

賃金（給食配膳員）	2,392,030 円
共済費	6,708 円
需用費（消耗品費）	248,723 円
役務費	30,800 円
備品購入費	187,920 円



給食配膳員作業



給食配膳員作業



給食配膳作業



給食配膳作業

					決算事項別明細書		P111
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	64	中学校保健管理費			款	10	教育費
事業開始年度		令和元年度			項	03	中学校費
事業進捗度		-			目	01	学校管理費
当初予算額		3,966,000 円		目的	学校医と連携を図り、生徒の健康管理を充実する。		
予算現額		3,678,000 円					
決算額 A		3,667,091 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	3,667,091 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,280,900 円	総事業費 A+B		5,947,991 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【定期健康診断】		2,053,220円	0円	0円	0円	2,053,220円	
<p>学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。生徒の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。</p> <p>・対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1学年</p>							
【各種検査】		1,423,874円	0円	0円	0円	1,423,874円	
<p>血液検査、尿検査及び心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。</p> <p>・対象学年 血液検査：2学年 尿検査：全学年 心電図検査：1学年</p>							
【インフルエンザ対策事業】		189,997円	0円	0円	0円	189,997円	
<p>インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し、各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。</p>							

					決算事項別明細書		P111
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	67	中学校整備費			款	10	教育費
事業開始年度		令和元年度			項	03	中学校費
事業進捗度		-			目	01	学校管理費
当初予算額		30,500,000 円		目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。		
予算現額		76,700,000 円					
決算額 A		24,804,500 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	24,800,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		4,500 円				
人件費コスト B		0.9人役	6,842,700 円	総事業費 A+B		31,647,200 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【中学校整備費】		24,804,500円	0円	24,800,000円	0円	4,500円	
中学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施した。							
●経費の内訳							
・工事請負費		24,804,500 円					
●主な工事内容							
・第三中学校通信設備更新工事		918,000 円					
・第二中学校下水道管設置工事		20,883,500 円					
							
第二中学校下水道管設置工事前				第二中学校下水道管設置工事後			
※翌年度繰越額		51,200,000 円					

【繰越明許】

決算事項別明細書

P111

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課		
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	67	中学校整備費		款	10 教育費	
事業開始年度		令和元年度		項	03 中学校費	
事業進捗度		—		目	01 学校管理費	
当初予算額		0 円	目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。		
予算現額		70,935,000 円				
決算額 A		69,421,255 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/3				21,237,000 円
	地方債	学校教育施設				41,600,000 円
	その他					0 円
	一般財源		6,584,255 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	69,421,255 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中学校整備費】	69,421,255 円	21,237,000 円	41,600,000 円	0 円	6,584,255 円

熱中症対策として、国の「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金」を活用して、特別教室へエアコンを整備した。

●経費の内訳

- ・委託料 6,269,155 円
- ・工事請負費 63,152,100 円

●主な工事内容

- ・市内中学校エアコン設置工事（機械） 36,169,100 円
- ・市内中学校エアコン設置工事（電気） 26,983,000 円



伯太中学校エアコン設置工事前（機械）



伯太中学校エアコン設置工事後（機械）



伯太中学校エアコン設置工事前（電気）



伯太中学校エアコン設置工事後（電気）

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	70	中学校教育振興費		款	10 教育費
事業開始年度		令和元年度		項	03 中学校費
事業進捗度		—		目	02 教育振興費
当初予算額		17,538,000 円	目的	生徒の学習環境を整えることにより、生徒の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな学習を实践する。	
予算現額		16,090,000 円			
決算額 A		14,810,439 円			
財源内訳	国・県支出金	1,724,100 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	13,086,339 円			
人件費コスト B	0.5人役	3,801,500 円	総事業費 A+B	18,611,939 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【中学校教育振興費】	11,115,989円	9,100円	0円	0円	11,106,889円
------------	-------------	--------	----	----	-------------

授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。
 通学距離が6km以上（特別の事情がある場合は3km以上）の生徒に対して、広域生活バス定期券購入額を補助する。広域生活バスが利用できない生徒に対しても年額12,000円以内の額を補助する。遠距離通学の生徒77名に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。

【理科教育等設備整備事業】	1,864,800円	932,000円	0円	0円	932,800円
---------------	------------	----------	----	----	----------

理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し、理科等にかかる教材の充実を図った。

【部活動地域指導者活用支援事業】	1,829,650円	783,000円	0円	0円	1,046,650円
------------------	------------	----------	----	----	------------

専門的指導者がいない中学校の部活動において実技指導力を備えた地域の指導者の活用を支援する。
 部活動指導員（国1/3、県1/3、市1/3）と部活動地域指導者（県2/3、市1/3）の2種の指導者があり、令和元年度は部活動地域指導者10名が第一中学校、第二中学校、第三中学校、広瀬中学校、伯太中学校の部活動指導に従事した。



理科教育等設備整備事業にて購入した生物顕微鏡

						決算事項別明細書			P113																														
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		子ども未来課																																
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01	一般会計																															
小事業	75	幼稚園管理費				款	10	教育費																															
事業開始年度		令和元年度				項	04	幼稚園費																															
事業進捗度		-				目	01	幼稚園費																															
当初予算額		14,473,000円			目的	幼稚園教育向上のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。																																	
予算現額		14,208,000円																																					
決算額 A		11,542,899円																																					
財源内訳	国・県支出金	国1/3 県	308,000円																																				
	地方債		0円																																				
	その他	使用料外	2,244,604円																																				
	一般財源		8,990,295円																																				
人件費コスト B		4.5人役	34,213,500円		総事業費 A+B		45,756,399円																																
【事業名称】		事業費		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【幼稚園管理事業】		11,422,854円		232,000円	0円	2,604,704円	8,586,150円																																
<p>※その他には、幼稚園保育料軽減事業による負担金減収分（360,100円）を含む。</p> <p>園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。</p> <p>・市内幼稚園（2園） 安来幼稚園、宇賀荘幼稚園（休園）</p> <p>●入園児童数 (単位：人)</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> </tr> <tr> <th>(H27.5.1)</th> <th>(H28.5.1)</th> <th>(H29.5.1)</th> <th>(H30.5.1)</th> <th>(R1.5.1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安来幼稚園</td> <td>85</td> <td>74</td> <td>71</td> <td>53</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>宇賀荘幼稚園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>85</td> <td>74</td> <td>71</td> <td>53</td> <td>49</td> </tr> </tbody> </table>											施設名	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	(H27.5.1)	(H28.5.1)	(H29.5.1)	(H30.5.1)	(R1.5.1)	安来幼稚園	85	74	71	53	49	宇賀荘幼稚園	休園	休園	休園	休園	休園	合計	85	74	71	53	49
施設名	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度																																		
	(H27.5.1)	(H28.5.1)	(H29.5.1)	(H30.5.1)	(R1.5.1)																																		
安来幼稚園	85	74	71	53	49																																		
宇賀荘幼稚園	休園	休園	休園	休園	休園																																		
合計	85	74	71	53	49																																		
【給食費助成事業】		120,045円		60,000円	0円	0円	60,045円																																
<p>保護者から実費徴収される副食費について多子世帯の経済負担を軽減し、子育てしやすい環境づくりを推進するため、3人以上の子どもを育てている世帯の3人目以降の4・5歳児の副食費を免除した。 (令和元年10月から) (県1/2)</p>																																							
【幼稚園保育料軽減事業】		0円		16,000円	0円	△ 360,100円	344,100円																																
<p>1. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園に入園している3歳児のうち第3子以降の児童に係る幼稚園保育料及び一定の所得以下の世帯の第2子の児童に係る幼稚園保育料を軽減した。(県1/2)</p> <p>2. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園に入所している第3子以降の4・5歳児の児童に係る幼稚園保育料を無料とした。</p>																																							

						決算事項別明細書		P113													
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		子ども未来課														
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01	一般会計													
小事業	80	幼稚園保健管理費				款	10	教育費													
事業開始年度		令和元年度				項	04	幼稚園費													
事業進捗度		-				目	01	幼稚園費													
当初予算額		374,000 円			目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。															
予算現額		309,000 円																			
決算額 A		276,341 円																			
財源内訳	国・県支出金		0 円																		
	地方債		0 円																		
	その他		0 円																		
	一般財源		276,341 円																		
人件費コスト B		0.1人役	760,300 円		総事業費 A+B		1,036,641 円														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【幼稚園保健管理費】</td> <td>276,341円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>276,341円</td> </tr> </tbody> </table> <p>学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。</p>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【幼稚園保健管理費】	276,341円	0円	0円	0円	276,341円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																
【幼稚園保健管理費】	276,341円	0円	0円	0円	276,341円																

						決算事項別明細書		P113	
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		子ども未来課		
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	85	幼稚園整備費				款	10	教育費	
事業開始年度		令和元年度				項	04	幼稚園費	
事業進捗度		-				目	01	幼稚園費	
当初予算額		3,000,000 円			目的	幼稚園・認定こども園施設の維持管理の徹底及び教育・保育環境の安全確保と向上を図る。			
予算現額		3,000,000 円							
決算額 A		2,992,000 円							
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他	基金	2,900,000 円						
	一般財源		92,000 円						
人件費コスト B		0.1人役	760,300 円		総事業費 A+B		3,752,300 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【幼稚園整備費】	2,992,000円	0円	0円	2,900,000円	92,000円

●幼稚園等遊具施設整備工事

安来幼稚園・島田こども園・能義こども園の老朽化により、使用不可能となっていた遊具の更新及び撤去工事を実施し、利用児童の安全確保を図った。

《工事費》2,508,000円

●島田こども園遊具修繕工事

島田こども園のブランコ、滑り台を修繕し、利用児童の安全確保を図った。

《工事費》484,000円



安来幼稚園遊具改修後



島田こども園遊具修繕後

				決算事項別明細書		P113																																																																																											
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		子ども未来課																																																																																											
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01 一般会計																																																																																											
小事業	90	幼稚園型認定子ども園管理費			款	10 教育費																																																																																											
事業開始年度		令和元年度			項	04 幼稚園費																																																																																											
事業進捗度		-			目	01 幼稚園費																																																																																											
当初予算額		21,896,000 円		目的	教育・保育の充実した提供のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。																																																																																												
予算現額		18,603,000 円																																																																																															
決算額 A		15,122,178 円																																																																																															
財源内訳	国・県支出金	国1/3 県	587,000 円																																																																																														
	地方債		0 円																																																																																														
	その他	使用料外	1,595,836 円																																																																																														
	一般財源		12,939,342 円																																																																																														
人件費コスト B		4.5人役	34,213,500 円	総事業費 A+B	49,335,678 円																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【幼稚園型認定子ども園管理事業】</td> <td>15,095,178円</td> <td>568,000円</td> <td>0円</td> <td>1,788,836円</td> <td>12,738,342円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※その他には、幼稚園保育料軽減事業による負担金減収分（372,000円）を含む。 島田子ども園及び能義子ども園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。</p> <p>・市内幼稚園型認定子ども園（2園）</p> <p>●入園児童数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> </tr> <tr> <th>(H27.5.1)</th> <th>(H28.5.1)</th> <th>(H29.5.1)</th> <th>(H30.5.1)</th> <th>(R1.5.1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">島田 子ども園</td> <td>1号</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>13</td> <td>8</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>2号</td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td>3</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">能義 子ども園</td> <td>1号</td> <td>16</td> <td>13</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>2号</td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>16</td> <td>13</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>38</td> <td>31</td> <td>22</td> <td>20</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>※27年度から29年度までの島田子ども園・能義子ども園はそれぞれ島田幼稚園・能義幼稚園の入園児童数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【給食費助成事業】</th> <th>27,000円</th> <th>13,000円</th> <th>0円</th> <th>0円</th> <th>14,000円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6">保護者から実費徴収される副食費について多子世帯の経済負担を軽減し、子育てしやすい環境づくりを推進するため、3人以上の子どもを育てている世帯の3人目以降の4・5歳児の副食費を免除した。 (令和元年10月から) (県1/2)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【幼稚園型認定子ども園保育料軽減事業】</th> <th>0円</th> <th>6,000円</th> <th>0円</th> <th>△193,000円</th> <th>187,000円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6">多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園型認定子ども園に入園している第3子以降の4・5歳児の児童に係る幼稚園保育料を無料とした。</td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【幼稚園型認定子ども園管理事業】	15,095,178円	568,000円	0円	1,788,836円	12,738,342円	施設名	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	(H27.5.1)	(H28.5.1)	(H29.5.1)	(H30.5.1)	(R1.5.1)	島田 子ども園	1号	22	18	13	8	6	2号	 	 	 	3	6	小計	22	18	13	11	12	能義 子ども園	1号	16	13	9	8	6	2号	 	 	 	1	2	小計	16	13	9	9	8	合計	38	31	22	20	20	【給食費助成事業】	27,000円	13,000円	0円	0円	14,000円	保護者から実費徴収される副食費について多子世帯の経済負担を軽減し、子育てしやすい環境づくりを推進するため、3人以上の子どもを育てている世帯の3人目以降の4・5歳児の副食費を免除した。 (令和元年10月から) (県1/2)						【幼稚園型認定子ども園保育料軽減事業】	0円	6,000円	0円	△193,000円	187,000円	多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園型認定子ども園に入園している第3子以降の4・5歳児の児童に係る幼稚園保育料を無料とした。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																												
【幼稚園型認定子ども園管理事業】	15,095,178円	568,000円	0円	1,788,836円	12,738,342円																																																																																												
施設名	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度																																																																																												
	(H27.5.1)	(H28.5.1)	(H29.5.1)	(H30.5.1)	(R1.5.1)																																																																																												
島田 子ども園	1号	22	18	13	8	6																																																																																											
	2号	 	 	 	3	6																																																																																											
	小計	22	18	13	11	12																																																																																											
能義 子ども園	1号	16	13	9	8	6																																																																																											
	2号	 	 	 	1	2																																																																																											
	小計	16	13	9	9	8																																																																																											
合計	38	31	22	20	20																																																																																												
【給食費助成事業】	27,000円	13,000円	0円	0円	14,000円																																																																																												
保護者から実費徴収される副食費について多子世帯の経済負担を軽減し、子育てしやすい環境づくりを推進するため、3人以上の子どもを育てている世帯の3人目以降の4・5歳児の副食費を免除した。 (令和元年10月から) (県1/2)																																																																																																	
【幼稚園型認定子ども園保育料軽減事業】	0円	6,000円	0円	△193,000円	187,000円																																																																																												
多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園型認定子ども園に入園している第3子以降の4・5歳児の児童に係る幼稚園保育料を無料とした。																																																																																																	

					決算事項別明細書		P113												
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		子ども未来課													
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01	一般会計												
小事業	95	幼稚園型認定こども園保健管理費			款	10	教育費												
事業開始年度		令和元年度			項	04	幼稚園費												
事業進捗度		-			目	01	幼稚園費												
当初予算額		547,000 円		目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。														
予算現額		451,000 円																	
決算額 A		403,036 円																	
財源内訳	国・県支出金		0 円																
	地方債		0 円																
	その他		0 円																
	一般財源		403,036 円																
人件費コスト B		0.1人役	760,300 円	総事業費 A+B		1,163,336 円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【幼稚園型認定こども園保健管理費】</td> <td>403,036円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>403,036円</td> </tr> </tbody> </table> <p>学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。</p>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【幼稚園型認定こども園保健管理費】	403,036円	0円	0円	0円	403,036円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源														
【幼稚園型認定こども園保健管理費】	403,036円	0円	0円	0円	403,036円														

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	地域振興課	
中事業	40	青少年の健全育成	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	12	社会教育総務費		款	10 教育費
事業開始年度		令和元年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	01 社会教育総務費
当初予算額		4,265,000 円	目的	社会教育活動の活性化を進め、地域教育力の向上を図る。地域資源を活用した体験学習を通して青少年健全育成の推進を図る。	
予算現額		4,062,000 円			
決算額 A		3,650,329 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	諸収入 6,132 円			
	一般財源	3,644,197 円			
人件費コスト B		0.5人役 3,801,500 円	総事業費 A+B	7,451,829 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【社会教育事業】	2,912,329円	0円	0円	6,132円	2,906,197円

社会教育活動に携わる社会教育主事を雇用し、地区交流センター、島根大学等との連携により、自然体験や物づくり体験を行う「やすぎ子ども探検隊」事業を実施した。
また、社会教育委員の会を開催し、次世代の育成や社会教育委員の活動について意見交換を行い、地域教育力の向上に努めた。

開催講座：10 総参加者数：434人



大山自然体験



はじめてのキャンプ

【成人式開催事業】	738,000円	0円	0円	0円	738,000円
-----------	----------	----	----	----	----------

成人式実行委員会に業務委託し、新成人による企画（スライドショー、クイズ企画）や安来節の祝典演奏など、多彩なプログラムで成人式を開催した。

開催日：令和2年1月3日（金） 会場：安来市総合文化ホールアルテピア

成人式出席者：294人（対象者 363人）



令和元年度成人式の様子
（第一部）



令和元年度成人式の様子
（第二部）

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	地域振興課				
中事業	40	青少年の健全育成	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	15	結集子育て協働プロジェクト事業費		款	10 教育費			
事業開始年度		令和元年度		項	05 社会教育費			
事業進捗度		—		目	01 社会教育総務費			
当初予算額		3,222,000 円	目的	地域住民が積極的に教育や子育て支援にかかわる環境づくりを進め、学校・家庭・地域住民の連携する仕組みをすることにより、社会全体の教育力向上を図る。				
予算現額		977,000 円						
決算額 A		771,869 円						
財源内訳	国・県支出金	県2/3				514,000 円		
	地方債					0 円		
	その他					0 円		
	一般財源					257,869 円		
人件費コスト B		0.5人役				3,801,500 円	総事業費 A+B	4,573,369 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【結集子育て協働プロジェクト事業】	771,869円	514,000円	0円	0円	257,869円
学校支援・放課後支援・家庭教育支援を総合的に調整する地域コーディネーターを中学校区に配置し、地域内の連携により、地域全体で子育てに関わる仕組みづくりを行った。子育て支援に携わる地域人材の育成のための研修を実施した。					



学校支援（安来一中ふるさと学習）



学校支援（山佐）



学校支援（伯太中職場体験）



放課後支援（広瀬）

						決算事項別明細書			P115													
大事業	70	参画・協働・行財政			担当部署		地域振興課															
中事業	20	地域コミュニティの育成			予算科目	会計	01	一般会計														
小事業	10	公民館総務費				款	10	教育費														
事業開始年度		令和元年度				項	05	社会教育費														
事業進捗度		-				目	02	公民館費														
当初予算額		8,235,000 円			目的	中央交流センター及び地区交流センターの共通する業務において入札契約等を包括的に行い、コスト削減や事務の効率化を図る。																
予算現額		8,235,000 円																				
決算額 A		7,652,476 円																				
財源内訳	国・県支出金		0 円																			
	地方債		0 円																			
	その他		0 円																			
	一般財源		7,652,476 円																			
人件費コスト B		0.1人役	760,300 円		総事業費 A+B		8,412,776 円															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【公民館総務事業】</td> <td>7,652,476円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>7,652,476円</td> </tr> </tbody> </table> <p>中央及び地区交流センターの職員用PCの更新や消防用施設保守点検の業務委託等について、包括的に実施した。</p>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【公民館総務事業】	7,652,476円	0円	0円	0円	7,652,476円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																	
【公民館総務事業】	7,652,476円	0円	0円	0円	7,652,476円																	

						決算事項別明細書			P115													
大事業	70	参画・協働・行財政			担当部署		地域振興課															
中事業	20	地域コミュニティの育成			予算科目	会計	01	一般会計														
小事業	15	中央公民館管理費				款	10	教育費														
事業開始年度		令和元年度				項	05	社会教育費														
事業進捗度		-				目	02	公民館費														
当初予算額		26,121,000 円			目的	中央交流センターの維持管理を行い、生涯学習の場を提供するとともに、地区交流センターの包括的支援を行う。																
予算現額		26,121,000 円																				
決算額 A		24,328,068 円																				
財源内訳	国・県支出金		0 円																			
	地方債		0 円																			
	その他		0 円																			
	一般財源		24,328,068 円																			
人件費コスト B		0.5人役	3,801,500 円		総事業費 A+B		28,129,568 円															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【中央公民館管理事業】</td> <td>24,328,068円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>24,328,068円</td> </tr> </tbody> </table> <p>安来、広瀬、伯太の3中央交流センターについて保守点検の業務委託等、施設の維持管理を行った。</p>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【中央公民館管理事業】	24,328,068円	0円	0円	0円	24,328,068円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																	
【中央公民館管理事業】	24,328,068円	0円	0円	0円	24,328,068円																	

大事業	70	参画・協働・行財政	担当部署	地域振興課	
中事業	20	地域コミュニティの育成	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	地区公民館管理費		款	10 教育費
事業開始年度		令和元年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	02 公民館費
当初予算額		158,968,000 円	目的	地域コミュニティの中核である地区交流センターを中心に、地域振興事業や社会教育活動を通じて地域力の醸成を図る。	
予算現額		158,960,000 円			
決算額 A		158,054,450 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 13,500,000 円			
	その他	基金外 29,453,450 円			
	一般財源	115,101,000 円			
人件費コスト B		1.2人役 9,123,600 円	総事業費 A+B	167,178,050 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【地区交流センター維持管理運営事業】	156,024,450円	0円	13,500,000円	29,453,450円	113,071,000円

地区交流センターの施設維持管理及び事業を各交流センターに委託し、地域住民を対象とした学習会・講演会の開催、地域の資源や人材を活用した地域振興事業、青少年健全育成事業、文化活動等、多彩な活動を通じて地域の活性化を図った。併せて施設の修繕や備品の整備を行った。



吉田交流センター：文化祭への親子会の参画



井尻交流センター：子育てに関する意見交換

【がんばる地域おこし支援事業】	2,030,000円	0円	0円	0円	2,030,000円
交流センターが中心となって、地域の担い手育成と地域づくりを一体的に推進することにより、人が地域をつくり、地域づくりを通じて人が育ち・人の輪がひろがる『循環型の地域づくり』を目指し、各種事業を実施した。					

- 1) 地域ビジョン作成支援事業 2) 地域力醸成支援事業 3) やすぎチャレンジ塾（仮称）設立準備事業

成果指標	目標値	実績値	差引
地域ビジョン作成支援事業実施館数	11	10	△1



〔地域ビジョン作成支援事業〕

菅原交流センター：住民によるワークショップ



〔地域力醸成企画提案事業〕

赤屋交流センター：ゆるキャラプロジェクト

大事業	70	参画・協働・行財政	担当部署	地域振興課	
中事業	20	地域コミュニティの育成	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	30	地区公民館整備費		款	10 教育費
事業開始年度		令和元年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	02 公民館費
当初予算額		13,000,000 円	目的	地区交流センター施設の整備及び改修工事を行う。	
予算現額		8,694,000 円			
決算額 A		8,240,566 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金 8,000,000 円			
	一般財源	240,566 円			
人件費コスト B		0.4人役 3,041,200 円	総事業費 A+B	11,281,766 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【地区公民館整備事業】	8,240,566円	0円	0円	8,000,000円	240,566円

地区交流センターを適正に管理し安全に利用するため、老朽化した施設の大規模改修等を行った。

《施設改修工事》

- ・比田交流センターブロック塀撤去・改修工事 1,167,566円
- ・宇波交流センター、東比田交流センタートイレ改修工事 5,885,000円
- ・荒島交流センター倉庫解体工事 858,000円
- ・井尻交流センター消火設備移設工事 330,000円



比田交流センターブロック塀撤去・改修工事



宇波交流センタートイレ改修工事



東比田交流センタートイレ改修工事



東比田交流センタートイレ改修工事

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化財課	
中事業	30	生涯学習の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	市立図書館費		款	10 教育費
事業開始年度		令和元年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	03 図書館費
当初予算額		56,640,000 円	目的	生涯学習の場として、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究レクリエーション等に資することを目的として、図書館機能を充実させる。	
予算現額		55,988,000 円			
決算額 A		55,448,387 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	使用料 168,310 円			
	一般財源	55,280,077 円			
人件費コスト B		1.0人役 7,603,000 円	総事業費 A+B	63,051,387 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【市立図書館運営事業】 55,448,387円 0円 0円 168,310円 55,280,077円

安来・はくた・ひろせの各図書館（室）でさまざまな事業に取り組み、相互に巡回を通して連携を図った。

●開館日数 安来：294日 はくた：283日 ひろせ：273日 ●登録者数 21,529人（新規登録者数 600人）

●個人貸出冊数：228,651冊 団体・巡回貸出47,134冊 市民一人当たり6.0冊貸出（個人貸出のみ）

主な事業

- 市民向け講座・行事 安来探訪講座、図書館コンサート、まなべ〜る講座、こども読書会 他
- 読書普及活動 (やすぎ図書館) おはなし会、おはなしのへや、おはなしと折り紙の会 他
(はくた図書室) おはなしのへや、おはなしと語りの会 他
(ひろせ図書室) おはなしタイム、よみよみていきけん 他
- 展 示 ●特別展 創作人形展、水墨画展、木の実で作った世界の昆虫展 他
●常設展示 お薦め図書、新着図書、話題の図書、書評に載った図書、紙上ブックトーク 他
- 館外事業 小学校・保育所・交流センター等でのストーリーテリング、おはなし等の参加
- 施設への資料配本
- 職場体験・職場研修の受入れ
- 図書館広報誌「メイプル」の発行

成果指標	目標値	実績値	差引
資料貸出冊数	288,000	275,785	△ 12,215

■図書館別貸出数（冊）

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
安来市立図書館	215,108	211,997	208,876
はくた中央図書室	48,221	48,599	45,564
ひろせ図書室	23,996	23,964	21,345
計	287,325	284,560	275,785

■図書館別蔵書数（冊）

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
安来市立図書館	152,160	156,375	159,199
はくた中央図書室	70,121	71,900	73,667
ひろせ図書室	22,155	22,497	23,845
計	244,436	250,772	256,711

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化スポーツ振興課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	総合文化ホール整備事業費		款	10 教育費
事業開始年度	令和元年度			項	05 社会教育費
事業進捗度	-			目	04 文化芸術施設費
当初予算額	5,500,000 円		目的	総合文化ホールが市民の交流活動、文化芸術活動、教育活動などに寄与するよう整備する。	
予算現額	6,147,000 円				
決算額 A	6,145,680 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金外 6,000,000 円			
	一般財源	145,680 円			
人件費コスト B	0.6人役	4,561,800 円	総事業費 A+B	10,707,480 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【総合文化ホール整備事業費】	6,145,680円	0円	0円	6,000,000円	145,680円

安来市総合文化ホール「アルテピア」への案内看板の設置及び必要備品の購入を行い、利用環境を向上した。

●案内看板設置工事

4,336,200円

国道9号線、アルテピア横の側道、安来伯太日南線、広瀬荒島線などに26か所設置。



- … H29年度～H30設置箇所 (18か所)
- … R1年度設置箇所 (26か所)

●備品購入

1,809,480円

文化事業で使用する楽器（スティールパン）、ノイズ対策用機器等。



スティールパン

				決算事項別明細書		P117
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化スポーツ振興課
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	総合文化ホール運営費			款	10 教育費
事業開始年度		令和元年度			項	05 社会教育費
事業進捗度		-			目	04 文化芸術施設費
当初予算額		172,236,000 円		目的	「演じる」「観る・聴く」「集う」を基本理念に掲げ、まちづくり・ひとづくりの拠点施設となるよう管理運営を行う。	
予算現額		169,959,000 円				
決算額 A		169,089,162 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	基金外	2,529,000 円			
	一般財源	166,560,162 円				
人件費コスト B		2.0人役	15,206,000 円	総事業費 A+B	184,295,162 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【総合文化ホール運営事業】	160,000,000円	0円	0円	29,000円	159,971,000円

安来市総合文化ホール「アルテピア」の管理運営を指定管理者に委託した。R1年度入館者数：147,743人
アルテピア主催・共催事業（全25事業※自主採算事業除く）

開催日	公演等
H31.4.5（金）	夏井いつき句会ライブ
R1.5.4（土）	THE ALFEE～45th ANNIVERSARY BEST HIT ALFEE 2019 春の乱～
R1.5.26（日）	氣志團現象V「暴走元年～今日から俺たちは!!～」
R1.6.12（水）	ヤルシュ・プルシノフスキ・コンパニヤ（HAGANE MUSIC VOL.6）
R1.6.23（日）	柏木広樹&光田健一 Duo Live Tour 2019”二人旅”
R1.7.6（土）	ARTEPIA Premium Café Vol.3
R1.8.4（日）	ARTEPIA Premium Café Special Concert 西川秀人と仲間たち
R1.8.25（日）	恐竜どうぶつ園2019～Erth's Dinosaur Zoo～
R1.8.30（金）	PAN NOTE MAGIC（HAGANE MUSIC VOL.7）アウトリーチ
R1.8.30（金）	Jacopo Bettarello（HAGANE MUSIC VOL.7）アウトリーチ
R1.8.31（土）	PAN NOTE MAGIC & Jacopo Bettarello（HAGANE MUSIC VOL.7）
R1.9.28（土）	阿波人形浄瑠璃～傾城阿波の鳴門～
R1.10.19（土）～31（木）	ハロウィン大感謝祭
R1.10.20（日）	しまね映画祭
R1.11.11（月）	AULI（HAGANE MUSIC VOL.8）
R1.11.18（月）	DRUM TAO 2019「ザ・ドラマーズ」
R1.11.30（土）	開館2周年記念事業 池辺晋一郎&N響団友オーケストラ
R1.11.30（土）～ 12.25（水）	ハガネツリーイルミネーション
R1.12.12（木）	新BS日本のうた
R1.12.13（金）	Guo Gan & Aly Keita（HAGANE MUSIC VOL.9）アウトリーチ
R1.12.14（土）	Guo Gan & Aly Keita（HAGANE MUSIC VOL.9）
R2.2.2（日）	スマイルコンサート in やすぎ 2020 海上自衛隊呉音楽隊
R2.2.16（日）	あるてびあ一箱絵本市
R2.2.22（日）	伊勢正三 LIVE ～Re-born～
R1.10.30（水）～ R2.3.25（木）	安来スチールパンジュニアオーケストラ『YSJO』の運営

【総合文化祭、美術展開催事業】 1,300,000円 0円 0円 1,300,000円 0円

「安来市総合文化祭」
 芸術文化を愛好する市民に気軽に発表できる機会と場を提供するとともに、作品を鑑賞すること等で芸術文化への関心を高めることを目的として開催した。安来市総合文化ホールなどで展示部門、文芸部門やステージ部門など15部門で多彩に開催し、出展・参加者数287人、来場者数975人を数えた。

「安来市美術展」
 広く市民から美術作品を募り、そのうちから優れた作品を展示して、発表と鑑賞の機会をつくり、美術、文化の振興に寄与するため開催した。安来市総合文化ホールにおいて洋画、デザイン、写真、日本画部門の展示を行い、出展者数95人、来場者数382人を数えた。

成果指標	目標値	実績値	差引
安来市総合文化祭出展・参加者数	400	287	△ 113
安来市美術展出展者数	80	95	15



文化祭の展示会場の様子



美術展 合評会の様子

【その他文化振興事業】 7,789,162円 0円 0円 1,200,000円 6,589,162円

- 子ども達のための「ヴァイオリン鑑賞会」及び阿波人形浄瑠璃ワークショップを開催

1,524,200円

- 総合文化ホール施設利用料（安来市利用分）ほか

6,264,962円



阿波人形浄瑠璃アウトリーチの様子



ヴァイオリン鑑賞会の様子

						決算事項別明細書			P117																																																																				
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課																																																																						
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計																																																																					
小事業	20	和鋼博物館費				款	10	教育費																																																																					
事業開始年度		令和元年度				項	05	社会教育費																																																																					
事業進捗度		-				目	04	文化芸術施設費																																																																					
当初予算額		49,648,000 円			目的	和鋼博物館、金屋子神話民俗館について鉄に関わる歴史、文化等に関する資料の収集・保管・展示及び調査研究を行い、市民の利用に供し、文化の発展に資する。																																																																							
予算現額		51,724,000 円																																																																											
決算額 A		49,480,578 円																																																																											
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																										
	地方債		0 円																																																																										
	その他	諸収入外	6,187,094 円																																																																										
	一般財源		43,293,484 円																																																																										
人件費コスト B		1.5人役	11,404,500 円							総事業費 A+B		60,885,078 円																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【和鋼博物館管理運営業務】</td> <td>40,554,491円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>6,011,884円</td> <td>34,542,607円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> ●和鋼博物館三大柱である「ハガネ」「たたら」「日本刀」の事業及び研究を行った。 ●夏休み子ども学習事業を行った。 ●企業や大学と連携を密にし、伝統（たたら操業など）及び研究を行った。 ●施設の維持管理を行った。 ●上記を中心とした事業展開を行い、観光協会等と連携し入館者の増加を目指した。 ●鉄の道文化圏構成市町村において、広域的な連携を行った。 </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和鋼博物館入館者数</td> <td>9500人</td> <td>8926人</td> <td>△574人</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>【金屋子神話民俗館管理運営業務】</td> <td>1,926,109円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>175,210円</td> <td>1,750,899円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●金屋子神話民俗館の管理と運営を行った。</td> </tr> <tr> <td>【和鋼博物館改修事業】</td> <td>6,999,978円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>6,999,978円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●和鋼博物館の改修を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> 和鋼博物館高圧受電遮断動作不良他改修工事 レストラン鋼製建具改修工事 たたら棟屋根修繕工事 第3展示室系統 空調室外機修繕 事務所棟 空調室外機修繕 上下ポンプユニット2号ポンプ取替修繕 防煙垂壁不良部修繕 児童図書室入口防火シャッター不良部修繕 </td> </tr> </tbody> </table>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【和鋼博物館管理運営業務】	40,554,491円	0円	0円	6,011,884円	34,542,607円	<ul style="list-style-type: none"> ●和鋼博物館三大柱である「ハガネ」「たたら」「日本刀」の事業及び研究を行った。 ●夏休み子ども学習事業を行った。 ●企業や大学と連携を密にし、伝統（たたら操業など）及び研究を行った。 ●施設の維持管理を行った。 ●上記を中心とした事業展開を行い、観光協会等と連携し入館者の増加を目指した。 ●鉄の道文化圏構成市町村において、広域的な連携を行った。 						<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和鋼博物館入館者数</td> <td>9500人</td> <td>8926人</td> <td>△574人</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標	目標値	実績値	差引	和鋼博物館入館者数	9500人	8926人	△574人	【金屋子神話民俗館管理運営業務】	1,926,109円	0円	0円	175,210円	1,750,899円	●金屋子神話民俗館の管理と運営を行った。						【和鋼博物館改修事業】	6,999,978円	0円	0円	0円	6,999,978円	●和鋼博物館の改修を行った。						<ul style="list-style-type: none"> 和鋼博物館高圧受電遮断動作不良他改修工事 レストラン鋼製建具改修工事 たたら棟屋根修繕工事 第3展示室系統 空調室外機修繕 事務所棟 空調室外機修繕 上下ポンプユニット2号ポンプ取替修繕 防煙垂壁不良部修繕 児童図書室入口防火シャッター不良部修繕 										
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																																																																			
【和鋼博物館管理運営業務】	40,554,491円	0円	0円	6,011,884円	34,542,607円																																																																								
<ul style="list-style-type: none"> ●和鋼博物館三大柱である「ハガネ」「たたら」「日本刀」の事業及び研究を行った。 ●夏休み子ども学習事業を行った。 ●企業や大学と連携を密にし、伝統（たたら操業など）及び研究を行った。 ●施設の維持管理を行った。 ●上記を中心とした事業展開を行い、観光協会等と連携し入館者の増加を目指した。 ●鉄の道文化圏構成市町村において、広域的な連携を行った。 																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和鋼博物館入館者数</td> <td>9500人</td> <td>8926人</td> <td>△574人</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標	目標値	実績値	差引	和鋼博物館入館者数	9500人	8926人	△574人																																																																
成果指標	目標値	実績値	差引																																																																										
和鋼博物館入館者数	9500人	8926人	△574人																																																																										
【金屋子神話民俗館管理運営業務】	1,926,109円	0円	0円	175,210円	1,750,899円																																																																								
●金屋子神話民俗館の管理と運営を行った。																																																																													
【和鋼博物館改修事業】	6,999,978円	0円	0円	0円	6,999,978円																																																																								
●和鋼博物館の改修を行った。																																																																													
<ul style="list-style-type: none"> 和鋼博物館高圧受電遮断動作不良他改修工事 レストラン鋼製建具改修工事 たたら棟屋根修繕工事 第3展示室系統 空調室外機修繕 事務所棟 空調室外機修繕 上下ポンプユニット2号ポンプ取替修繕 防煙垂壁不良部修繕 児童図書室入口防火シャッター不良部修繕 																																																																													

						決算事項別明細書			P117	
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		地域振興課			
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	25	文化学習館費				款	10	教育費		
事業開始年度		令和元年度				項	05	社会教育費		
事業進捗度		-				目	04	文化芸術施設費		
当初予算額		4,675,000 円			目的	市民の生涯にわたる学習活動を支援し、文化の充実と振興を推進するため、はくた文化学習館の施設の維持管理を行う。				
予算現額		4,675,000 円								
決算額 A		4,112,099 円								
財源内訳	国・県支出金		0 円							
	地方債		0 円							
	その他		0 円							
	一般財源		4,112,099 円							
人件費コスト B		0.1人役	760,300 円		総事業費 A+B		4,872,399 円			
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
【文化学習館事業】		4,112,099円	0円	0円	0円	4,112,099円				
はくた文化学習館について保守点検の業務委託等、施設の維持管理を行った。										

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化財課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	30	歴史・民俗資料館費		款	10 教育費
事業開始年度		令和元年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	04 文化芸術施設費
当初予算額		5,561,000 円	目的	展示品・収蔵品の保護に努め、将来にわたる文化伝承に資するとともに市民文化の醸成を図る。	
予算現額		5,561,000 円			
決算額 A		5,422,774 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	使用料 1,162,870 円			
	一般財源	4,259,904 円			
人件費コスト B		0.5人役 3,801,500 円	総事業費 A+B	9,224,274 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【歴史資料館管理運営事業】	5,260,699円	0円	0円	1,162,870円	4,097,829円

安来市の古代から近代までの歴史について体系的に理解しやすい展示環境を整え、市民や観光客、学校教育での地域学習が進むように努めるとともに、歴史資料の保存管理を進めた。入館者数は合併以降最多となった。

成果指標	目標値	実績値	差引
歴史資料館入場者数	5,400	6,032	632

【民俗資料館管理運営事業】	162,075円	0円	0円	0円	162,075円
---------------	----------	----	----	----	----------


安来市の昔の暮らしと生業にかかわる民俗資料の保存管理を進めるとともに、市民や観光客、学校教育での地域学習が進むような展示に努めた。



歴史資料館企画展「出雲国の鋳物師」

						決算事項別明細書		P119																																											
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課																																												
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計																																											
小事業	40	文化財総務費				款	10	教育費																																											
事業開始年度		令和元年度				項	05	社会教育費																																											
事業進捗度		-				目	05	文化財保護費																																											
当初予算額		19,571,000 円			目的	歴史資料である指定文化財等の保護に努め、またそれを活用することにより、地域づくり、まちづくりの振興に寄与する。																																													
予算現額		19,145,000 円																																																	
決算額 A		18,606,003 円																																																	
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																
	地方債		0 円																																																
	その他	基金	16,700,000 円																																																
	一般財源		1,906,003 円																																																
人件費コスト B		2.0人役	15,206,000 円		総事業費 A+B		33,812,003 円																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【文化財総務事業】</td> <td>1,807,643円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,807,643円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">文化財保護委員の会を1回開催し、文化財の保護と活用について協議した。歴史文化講座では、史跡富田城跡整備事業に関連した「富田城の構造と復元」と布部合戦450周年にちなんだ「尼子氏再興と布部合戦」を開催した。</td> </tr> <tr> <td>【鉄の積出港安来の調査研究】</td> <td>52,360円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>52,360円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">資料調査において、鉄の生産と運送に携わった松浦家、浜田家に伝わる資料の整理、写真撮影を行うとともに、今後調査すべき資料の情報収集と聞き取り調査を進めた。</td> </tr> <tr> <td>【指定文化財保存修理事業】</td> <td>16,746,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>16,700,000円</td> <td>46,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">県指定文化財並河家住宅の新蔵及び主屋の一部修理と、市指定文化財原本家住宅の主屋、書院をはじめとする5棟の建物について経年による屋根の傷みが激しく、これら建物の屋根修繕を主体として保存修理に対する市補助金の交付を行った。</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【文化財総務事業】	1,807,643円	0円	0円	0円	1,807,643円	文化財保護委員の会を1回開催し、文化財の保護と活用について協議した。歴史文化講座では、史跡富田城跡整備事業に関連した「富田城の構造と復元」と布部合戦450周年にちなんだ「尼子氏再興と布部合戦」を開催した。						【鉄の積出港安来の調査研究】	52,360円	0円	0円	0円	52,360円	資料調査において、鉄の生産と運送に携わった松浦家、浜田家に伝わる資料の整理、写真撮影を行うとともに、今後調査すべき資料の情報収集と聞き取り調査を進めた。						【指定文化財保存修理事業】	16,746,000円	0円	0円	16,700,000円	46,000円	県指定文化財並河家住宅の新蔵及び主屋の一部修理と、市指定文化財原本家住宅の主屋、書院をはじめとする5棟の建物について経年による屋根の傷みが激しく、これら建物の屋根修繕を主体として保存修理に対する市補助金の交付を行った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																														
【文化財総務事業】	1,807,643円	0円	0円	0円	1,807,643円																																														
文化財保護委員の会を1回開催し、文化財の保護と活用について協議した。歴史文化講座では、史跡富田城跡整備事業に関連した「富田城の構造と復元」と布部合戦450周年にちなんだ「尼子氏再興と布部合戦」を開催した。																																																			
【鉄の積出港安来の調査研究】	52,360円	0円	0円	0円	52,360円																																														
資料調査において、鉄の生産と運送に携わった松浦家、浜田家に伝わる資料の整理、写真撮影を行うとともに、今後調査すべき資料の情報収集と聞き取り調査を進めた。																																																			
【指定文化財保存修理事業】	16,746,000円	0円	0円	16,700,000円	46,000円																																														
県指定文化財並河家住宅の新蔵及び主屋の一部修理と、市指定文化財原本家住宅の主屋、書院をはじめとする5棟の建物について経年による屋根の傷みが激しく、これら建物の屋根修繕を主体として保存修理に対する市補助金の交付を行った。																																																			
																																																			
並河家住宅保存修理事業 令和元年度保存修理状況写真																																																			
																																																			
原本家住宅保存修理事業 令和元年度保存修理状況写真																																																			

						決算事項別明細書			P119																																					
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課																																							
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計																																						
小事業	50	発掘調査事業費				款	10	教育費																																						
事業開始年度		令和元年度				項	05	社会教育費																																						
事業進捗度		-				目	05	文化財保護費																																						
当初予算額		1,659,000 円			目的	各種開発事業を円滑に進めるため、開発予定地の分布・試掘調査を行い、埋蔵文化財の有無について確認する。また重要遺跡についてその範囲・性格等を確認する。																																								
予算現額		138,000 円																																												
決算額 A		102,215 円																																												
財源内訳	国・県支出金		0 円																																											
	地方債		0 円																																											
	その他		0 円																																											
	一般財源		102,215 円																																											
人件費コスト B		0.3人役	2,280,900 円		総事業費 A+B		2,383,115 円																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【市内遺跡発掘調査等】</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">各種開発に伴う調査が行われなかった。</td> </tr> <tr> <td>【発掘調査整理作業室管理事業】</td> <td>102,215円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>102,215円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">発掘調査等で出土した遺物の整理作業を行うため、旧広瀬中学校に整理作業室を設け、作業を行っている。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">試掘調査等で出土した遺物について整理作業を行った。</td> </tr> </tbody> </table>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【市内遺跡発掘調査等】	0円	0円	0円	0円	0円	各種開発に伴う調査が行われなかった。						【発掘調査整理作業室管理事業】	102,215円	0円	0円	0円	102,215円	発掘調査等で出土した遺物の整理作業を行うため、旧広瀬中学校に整理作業室を設け、作業を行っている。						試掘調査等で出土した遺物について整理作業を行った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																									
【市内遺跡発掘調査等】	0円	0円	0円	0円	0円																																									
各種開発に伴う調査が行われなかった。																																														
【発掘調査整理作業室管理事業】	102,215円	0円	0円	0円	102,215円																																									
発掘調査等で出土した遺物の整理作業を行うため、旧広瀬中学校に整理作業室を設け、作業を行っている。																																														
試掘調査等で出土した遺物について整理作業を行った。																																														

						決算事項別明細書			P119																																																							
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課																																																									
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計																																																								
小事業	55	史跡公園管理費				款	10	教育費																																																								
事業開始年度		令和元年度				項	05	社会教育費																																																								
事業進捗度		-				目	05	文化財保護費																																																								
当初予算額		11,000,000 円			目的	史跡公園等の管理運営を行い、来訪者の利便性の確保と文化財の活用を図る。																																																										
予算現額		26,978,000 円																																																														
決算額 A		26,172,477 円																																																														
財源内訳	国・県支出金			0 円																																																												
	地方債			0 円																																																												
	その他			0 円																																																												
	一般財源			26,172,477 円																																																												
人件費コスト B		2.0人役	15,206,000 円		総事業費 A+B		41,378,477 円																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】</td> <td>2,168,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,168,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">古代出雲王陵の丘造山公園の管理者を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めるための指定管理費。</td> </tr> <tr> <td>【史跡公園管理事業】</td> <td>5,926,698円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,926,698円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">史跡公園を保護活用するための維持管理経費。</td> </tr> <tr> <td>【史跡公園整備事業】</td> <td>17,056,139円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>17,056,139円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">古代出雲王陵の丘造山公園の頂上部園路整備、史跡富田城跡西袖ヶ平石垣修繕工事等を実施した。史跡富田城跡整備事業の事業検証を行ったところ、不適切な事案が確認されたため、国・県補助金の返還を行った。</td> </tr> <tr> <td>【史跡公園施設修繕事業】</td> <td>1,021,640円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,021,640円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">史跡富田城跡公園の、花の壇ポンプや入口前公園トイレ扉等、老朽化等により破損している部分を修繕した。</td> </tr> </tbody> </table>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】	2,168,000円	0円	0円	0円	2,168,000円	古代出雲王陵の丘造山公園の管理者を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めるための指定管理費。						【史跡公園管理事業】	5,926,698円	0円	0円	0円	5,926,698円	史跡公園を保護活用するための維持管理経費。						【史跡公園整備事業】	17,056,139円	0円	0円	0円	17,056,139円	古代出雲王陵の丘造山公園の頂上部園路整備、史跡富田城跡西袖ヶ平石垣修繕工事等を実施した。史跡富田城跡整備事業の事業検証を行ったところ、不適切な事案が確認されたため、国・県補助金の返還を行った。						【史跡公園施設修繕事業】	1,021,640円	0円	0円	0円	1,021,640円	史跡富田城跡公園の、花の壇ポンプや入口前公園トイレ扉等、老朽化等により破損している部分を修繕した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																											
【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】	2,168,000円	0円	0円	0円	2,168,000円																																																											
古代出雲王陵の丘造山公園の管理者を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めるための指定管理費。																																																																
【史跡公園管理事業】	5,926,698円	0円	0円	0円	5,926,698円																																																											
史跡公園を保護活用するための維持管理経費。																																																																
【史跡公園整備事業】	17,056,139円	0円	0円	0円	17,056,139円																																																											
古代出雲王陵の丘造山公園の頂上部園路整備、史跡富田城跡西袖ヶ平石垣修繕工事等を実施した。史跡富田城跡整備事業の事業検証を行ったところ、不適切な事案が確認されたため、国・県補助金の返還を行った。																																																																
【史跡公園施設修繕事業】	1,021,640円	0円	0円	0円	1,021,640円																																																											
史跡富田城跡公園の、花の壇ポンプや入口前公園トイレ扉等、老朽化等により破損している部分を修繕した。																																																																
						<p>王陵の丘園路整備（アスファルト舗装）</p>																																																										

大事業	70	参画・協働・行財政	担当部署	人権施策推進課	
中事業	30	人権尊重・男女共同参画・平和行政の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	人権同和教育総務費		款	10 教育費
事業開始年度		令和元年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	06 人権同和教育費
当初予算額		6,656,000 円	目的	人権・同和問題の早期解決、あらゆる人権課題の啓発のため、地域と行政が一体となった取り組みを推進する。	
予算現額		6,656,000 円			
決算額 A		6,618,363 円			
財源内訳	国・県支出金	282,000 円			
	地方債	0 円			
	その他	12,264 円			
	一般財源	6,324,099 円			
人件費コスト B		1.0人役 7,603,000 円	総事業費 A+B	14,221,363 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【人権同和教育事業】	6,618,363円	282,000円	0円	12,264円	6,324,099円

●人権同和教育指導講師による啓発活動の実施
 啓発の機会を増やすため、従来の出前講座に加え、4カ月児健診時にこちらから出向いていく講座を新たに実施した。

講座参加者数 851名

●安来市人権・同和教育推進協議会の活動の推進
 啓発イベントや研修会を実施し、様々な人権課題について理解を求めることができた。

(主な事業)

- ・人権フェスティバル「つなげて未来や」の開催 350名参加
 - ・安来市企業等人権・同和问题研修会の開催 49名参加
 - ・各地区人権・同和教育推進協議会の活動支援
 - ・みんなで人権を考える講座(3回) 107名参加
- 様々な人権課題を参加型で学ぶ講座を実施



4カ月児健診で保護者に話す様子



赤屋交流センターを会場に実施した、外国の遊びを体験する講座の様子

成果指標	目標値	実績値	差引
男女共同参画の視点に立った学習会を開催している地域自主組織	24	23	△1
男女共同参画に関する講座等の実施回数	30	21	△9
「生活自立支援のための講座」等を開催している地域自主組織	8	6	△2

						決算事項別明細書			P121																									
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課																											
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計																										
小事業	60	文化振興費				款	10	教育費																										
事業開始年度		令和元年度				項	05	社会教育費																										
事業進捗度		-				目	07	文化振興費																										
当初予算額		14,290,000 円			目的	安来市の文化・芸術活動の振興を図り、市民の文化向上に資する。																												
予算現額		12,114,000 円																																
決算額 A		8,634,002 円																																
財源内訳	国・県支出金	0 円																																
	地方債	0 円																																
	その他	0 円																																
	一般財源	8,634,002 円																																
人件費コスト B		1.0人役	7,603,000 円		総事業費 A+B		16,237,002 円																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【加納美術館指定管理】</td> <td>8,634,002円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>8,634,002円</td> </tr> </tbody> </table> <p>加納美術振興財団を指定管理者として管理運営を委託している。指定管理者による施設の管理や、展示及び企画・運営が積極的になされ、1万人を超える来館者があった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度別入館者数</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加納美術館入館者数(人)</td> <td>10,565</td> <td>10,274</td> <td>11,662</td> <td>9,661</td> <td>14,041</td> </tr> </tbody> </table> <p>【加納美術館改修事業】 0円 0円 0円 0円 0円</p> <p>多様な展示に対応できるよう展示室等のリニューアルを行うための実施設計について、利用者の利便性の向上等設計内容の見直しを行う必要が発生したことから、令和2年度へ事業の繰越を行った。</p> <p>※翌年度繰越額 2,824,000円</p>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【加納美術館指定管理】	8,634,002円	0円	0円	0円	8,634,002円	年度別入館者数	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	加納美術館入館者数(人)	10,565	10,274	11,662	9,661	14,041
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																													
【加納美術館指定管理】	8,634,002円	0円	0円	0円	8,634,002円																													
年度別入館者数	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																													
加納美術館入館者数(人)	10,565	10,274	11,662	9,661	14,041																													

					決算事項別明細書		P121				
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化スポーツ振興課					
中事業	50	スポーツ活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計				
小事業	10	保健体育総務費			款	10	教育費				
事業開始年度		令和元年度			項	06	保健体育費				
事業進捗度		-			目	01	保健体育総務費				
当初予算額		117,231,000 円		目的	スポーツ・レクリエーション活動の推進及び活性化を図り、市民の健康づくりの促進と交流人口の拡大を図る。						
予算現額		115,675,000 円									
決算額 A		115,094,079 円									
財源内訳	国・県支出金		0 円								
	地方債		0 円								
	その他	使用料外	23,347,551 円								
	一般財源		91,746,528 円								
人件費コスト B		1.7人役	12,925,100 円					総事業費 A+B		128,019,179 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金					地方債	その他	一般財源	
【スポーツ推進審議会開催事業】		38,400円	0円					0円	0円	38,400円	
安来市スポーツ推進審議会を開催し、「安来市社会体育施設条例」の伯太運動広場についての審議を行った。 (令和2年2月5日開催、令和2年2月12日に市長へ答申した。)											
【文化・スポーツ活動全国大会等派遣支援事業】		300,000円	0円	0円	0円	300,000円					
国民体育大会等の全国大会出場者へ激励金を交付した。 (交付件数：個人30件)											
【スポーツ推進委員に関する事業】		1,808,440円	0円	0円	0円	1,808,440円					
市民体力測定会の開催や、障がい者スポーツの活動支援等を実施し、スポーツ活動の推進に努めた。 (主な事業) ●第1回安来市体力測定会（開催日：令和元年10月5日（土）会場：広瀬中央公園総合体育館） ●スポレク広場（開催日：令和元年12月8日（日）会場：広瀬体育館）											
【島根スサノオマジック関連事業】		1,084,000円	0円	0円	0円	1,084,000円					
市内の小学校に島根スサノオマジックの選手を招いた「夢授業」を実施。また、市内の小中学生を対象としたバスケットボール教室等を開催し、地域の活性化と青少年の健全育成等を図った。 ●島根スサノオマジック「夢授業」 開催日：令和2年2月18日（火）会場：広瀬小学校(77人参加)、荒島小学校(94人参加) ●バスケットボール合同クリニック 開催日：令和元年7月9日（火）参加者数：100人（小学生58人、中学生42人）											
											
島根スサノオマジック「夢授業」				バスケットボール合同クリニック							

【なかうみマラソン全国大会開催事業】 13,076,802円 0円 0円 6,405,364円 6,671,438円

11月3日に和鋼博物館前広場を主会場として、スポーツ振興くじ助成事業による第15回大会を開催。7コースを設定し総勢4,934名の参加があった。ゲストはスポーツキャスターの大林素子さん、2009年ベルリン世界選手権女子マラソン日本代表の加納由理さんの2人を招待。また、参加賞引換時間を延長したり、会場案内図におむつ替え場所を明示するなどの改善を図った。



ハーフの部スタート（和鋼博物館前）



10kmの部（十神大橋付近）

回数	年度	参加者数
第1回	H17	2,560人
第2回	H18	2,973人
第3回	H19	3,157人
第4回	H20	3,986人
第5回	H21	5,002人
第6回	H22	5,001人
第7回	H23	4,901人
第8回	H24	5,479人
第9回	H25	4,967人
第10回	H26	4,996人
第11回	H27	4,996人
第12回	H28	4,907人
第13回	H29	4,765人
第14回	H30	4,920人
第15回	R1	4,934人

【体育文化施設指定管理事業】 84,173,000円 0円 0円 16,133,373円 68,039,627円

体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、施設の利用促進を図った。

「市民体育館」「安来運動公園」：NPO法人さくら総合スポーツクラブ

「広瀬中央公園」：(株)TKSS

「伯太運動広場」：(株)伯水工務店

成果指標	目標値	実績値	差引
施設利用者数（人）	135,900	130,857	△ 5,043

【安来市体育協会補助事業】 11,600,000円 0円 0円 0円 11,600,000円

地域のスポーツ活動の推進とコミュニケーションの醸成及び各競技団体の競技力向上を図るための活動を展開した。

開催事業：自治会親善野球大会、島根県スポーツレクリエーション祭、市民健康ウォーク、体協だより発行、ホームページ開設他

【その他スポーツ振興事業】 3,013,437円 0円 0円 808,814円 2,204,623円

令和元年度宝くじスポーツフェア はつらつママさんバレーボールの開催

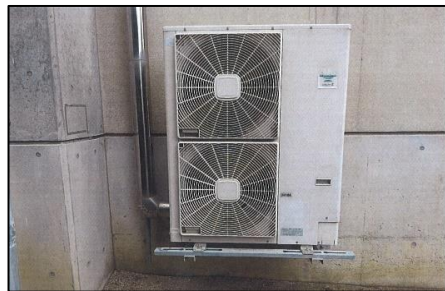
期日：令和元年9月7日（土）、8日（日） 場所：安来市民体育館



はつらつママさんバレーボール

スポーツ指導者研修会、オーストラリアンフットボール体験教室、体育施設保険加入など

					決算事項別明細書		P121
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化スポーツ振興課	
中事業	50	スポーツ活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	体育施設管理費			款	10	教育費
事業開始年度		令和元年度			項	06	保健体育費
事業進捗度		-			目	02	体育施設費
当初予算額		14,130,000 円		目的	適切な体育施設の管理のもと、スポーツの場を提供するとともに、利用者の利便性向上を図る。		
予算現額		15,729,000 円					
決算額 A		14,767,160 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	使用料外	790,697 円				
	一般財源	13,976,463 円					
人件費コスト B		0.7人役	5,322,100 円	総事業費 A+B		20,089,260 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【体育施設環境整備事業】		661,716円	0円	0円	0円	661,716円	
体育施設の除草等の環境整備を行い、安全性の確保に努めた。							
【体育施設修繕事業】		4,381,910円	0円	0円	0円	4,381,910円	
体育施設の維持管理、施設修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。							
(管理施設)							
●社会体育施設							
「安来球場」・「安来西部球場」・「伯太運動広場」・「安来南体育館」・「広瀬体育館」							
・「伯太体育館」・「勤労者体育センター」・「東比田運動広場」・「山佐運動広場」							
●都市公園施設							
「安来公園市民体育館」・「安来運動公園野球場、庭球場、陸上競技場、市民プール」							
「広瀬中央公園総合体育館、野球場、庭球場、陸上競技場」							
(主な修繕)							
●安来市民プール給湯用膨張タンク修繕							
●安来市民体育館トレーニングルーム空調室外機修繕							
●安来南体育館女子トイレ修繕							
●広瀬中央公園テニスコート人工芝部分修繕							
●伯太運動広場管理棟審判室床修繕							
●伯太体育館消防設備修繕							
【体育施設管理事業】		9,723,534円	0円	0円	790,697円	8,932,837円	
体育施設の保守点検等を行い、適切な施設管理を行った。							
●伯太体育館管理業務							
●広瀬勤労者体育センター管理指導業務							
●自家用電気工作物保安管理							
●消防用設備等法定点検							
●浄化槽維持管理							
●光熱水費等管理経費							
成果指標		目標値	実績値	差引			
施設利用者数(人)		25,100	21,369	△ 3,731			



市民体育館トレーニング空調室外機修繕

				決算事項別明細書		P121
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化スポーツ振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	体育施設整備費			款	10 教育費
事業開始年度		令和元年度			項	06 保健体育費
事業進捗度		-			目	02 体育施設費
当初予算額		70,000,000 円		目的	老朽化した施設及び設備の改修を行い、安全、快適な施設を提供する。施設の利便性を向上させ、利用者人口の拡大を図る。	
予算現額		84,000,000 円				
決算額 A		81,693,400 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/3	50,000 円			
	地方債	過疎	49,400,000 円			
	その他	諸収入	16,000,000 円			
	一般財源		16,243,400 円			
人件費コスト B		0.9人役	6,842,700 円	総事業費 A+B	88,536,100 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【体育施設整備事業】	81,693,400円	50,000円	49,400,000円	16,000,000円	16,243,400円

体育施設の施設改修及び整備を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。

●広瀬中央公園総合体育館耐震改修工事設計業務委託

広瀬中央公園総合体育館は、耐震診断の結果、耐震基準を満たしていないため、耐震改修工事に向けた耐震改修工事設計業務を実施した。

●安来運動公園テニス練習コート改修工事

安来運動公園のテニス壁打ちコートのブロック塀は、点検の結果、建築基準法上、不適合と判定されたので、既存のブロック塀を撤去し、新たに壁打ちボードを新設した。併せて傷んだ人工芝コートの張り替えを実施した。

●安来運動公園庭球場ナイター照明改修工事

安来運動公園庭球場のナイター照明は投光器本体及び安定器が発錆、腐食等の劣化が進み、度々点灯不良を起こしていた。照明塔のポールについても昭和54年に設置後40年経過し、老朽化していたことから、スポーツ振興くじ助成事業を活用し全ての照明のLED化及びポールや機器の改修工事を行った。



安来運動公園テニス練習コート



安来運動公園庭球場ナイター照明

●安来市民体育館駐車場整備工事

安来市民体育館南側の安来市が所有する敷地内にあった建物が撤去され、賃貸借契約が解除されたことに伴い更地になったので、21台分の駐車場を整備した。



安来市民体育館駐車場

●伯太運動広場管理棟屋根改修工事

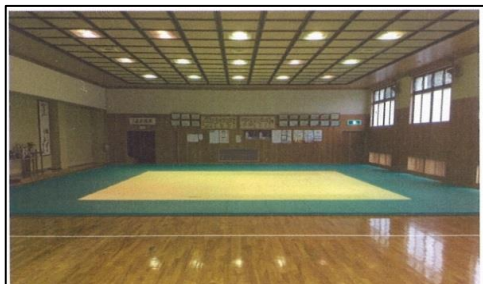
伯太運動広場管理棟は昭和57年に建設されたが、大雨時に事務室入口付近を中心に、雨漏りが発生したため屋根の改修を行った。



伯太運動広場管理棟

●その他体育施設整備経費

安来市民体育館格技場柔道場畳購入



安来市民体育館格技場柔道場

決算事項別明細書						P121																																
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化スポーツ振興課																																
中事業	50	スポーツ活動の推進		予算科目	会計	01 一般会計																																
小事業	25	市民プール事業費			款	10 教育費																																
事業開始年度		令和元年度			項	06 保健体育費																																
事業進捗度		-			目	02 体育施設費																																
当初予算額		51,521,000 円		目的	市民のスポーツ活動や健康増進、高齢期における介護予防の場である水泳プール（屋内）施設の適切な運営・管理を図る。																																	
予算現額		53,169,000 円																																				
決算額 A		52,689,537 円																																				
財源内訳	国・県支出金	0 円																																				
	地方債	0 円																																				
	その他	使用料	42,610,980 円																																			
	一般財源	10,078,557 円																																				
人件費コスト B		0.3人役	2,280,900 円	総事業費 A+B	54,970,437 円																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【市民プール業務委託事業】</td> <td>42,453,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>42,453,000円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">NPO法人さくら総合スポーツクラブへスイミングスクール業務を委託し、水泳教室や健康教室を開催し、競技力の向上及び市民の健康増進や高齢者の介護予防を行った。</td> </tr> <tr> <td>【市民プール維持管理経費】</td> <td>10,236,537円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>157,980円</td> <td>10,078,557円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">市民プールの維持管理を行い、安全で快適な施設を提供した。</td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【市民プール業務委託事業】	42,453,000円	0円	0円	42,453,000円	0円	NPO法人さくら総合スポーツクラブへスイミングスクール業務を委託し、水泳教室や健康教室を開催し、競技力の向上及び市民の健康増進や高齢者の介護予防を行った。							【市民プール維持管理経費】	10,236,537円	0円	0円	157,980円	10,078,557円	市民プールの維持管理を行い、安全で快適な施設を提供した。						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																	
【市民プール業務委託事業】	42,453,000円	0円	0円	42,453,000円	0円																																	
NPO法人さくら総合スポーツクラブへスイミングスクール業務を委託し、水泳教室や健康教室を開催し、競技力の向上及び市民の健康増進や高齢者の介護予防を行った。																																						
【市民プール維持管理経費】	10,236,537円	0円	0円	157,980円	10,078,557円																																	
市民プールの維持管理を行い、安全で快適な施設を提供した。																																						
成果指標				目標値	実績値	差引																																
施設利用者数（人）				45,000	46,658	1,658																																
																																						
スイミングスクールでの教室の様子																																						

				決算事項別明細書		P123	
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		給食教育課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	79	給食センター管理費			款	10 教育費	
事業開始年度		平成27年度			項	06 保健体育費	
事業進捗度		-			目	03 給食施設費	
当初予算額		184,760,000 円		目的	給食センターの管理運営を行う。		
予算現額		183,727,000 円					
決算額 A		181,054,854 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金外	22,000,415 円				
	一般財源		159,054,439 円				
人件費コスト B		5.0人役	38,015,000 円		総事業費 A+B	219,069,854 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【給食センター管理費】	181,054,854円	0円	0円	22,000,415円	159,054,439円

令和元年度は第一中学校、第二中学校、第三中学校、広瀬中学校、伯太中学校、社日小学校、赤江小学校、荒島小学校、広瀬小学校、安田小学校、母里小学校、安来幼稚園に給食を配食した。（約2,500食/日分）
令和2年度の新規移行対象校（十神小学校、飯梨小学校、能義小学校、南小学校、宇賀荘小学校）に給食を提供するための食器・食缶等を購入した。（約650食/日分）



七夕献立（7月5日）



お月見献立（9月12日）



給食調理作業（汁物）



給食配送作業



食育環境出前授業



購入した食器類

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	給食教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	82	給食センター施設整備費		款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度		項	06 保健体育費
事業進捗度		—		目	03 給食施設費
当初予算額		5,200,000 円	目的	給食センターの施設整備を行う。	
予算現額		4,428,000 円			
決算額 A		4,428,000 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 4,400,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	28,000 円			
人件費コスト B	0.1人役	760,300 円	総事業費 A+B	5,188,300 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【給食センター施設整備費】	4,428,000円	0円	4,400,000円	0円	28,000円
夏期に高温多湿となる消毒準備・配送室に熱中症対策のため、エアコンを設置した。					
工事請負費	4,428,000 円				



エアコン室内機



エアコン室外機